

令和6年度 事業報告書及び収支決算書

自 令和 6年 4月 1日

至 令和 7年 3月31日

社会福祉人 神栖市社会福祉協議会

令和6年度事業報告書及び収支決算書の作成にあたって

社会福祉法人 神栖市社会福祉協議会

令和6年度は、神栖市社会福祉協議会第5次地域福祉活動計画（令和2年度～6年度）の最終年次となり、計画に掲げた基本目標にもとづく重点項目の達成度合いについて評価・検証を行いながら事業を実施した一年となりました。

本会の福祉活動の根幹となる地域福祉総合相談センターでは、多様化する相談にチームで対応する体制の構築を図り、全職員による「同一業務同一対応」を目指し、市をはじめ関係機関と連携した支援を継続しました。また、福祉後見サポートセンターかみすにおいては、昨年度に引き続き日常生活自立支援事業の新規利用相談は多く、実際の利用契約者も増加していることから、契約者宅への定期訪問を行う生活支援員の増員を図りました。成年後見制度につながる前段としての補完的な機能も有する日常生活自立支援事業は、社協特有の権利擁護支援であり、法人後見受任事業と一体的に運営する当センターの役割は今後も重要な取り組みであることを再認識しました。

ボランティアセンターでは、交流サロンの利用や相談件数も増加し、ボランティア活動もコロナ過の影響を徐々に脱した様相となりました。令和4年度に開始した「もったいないを橋渡しプロジェクト」も登録団体が25団体となり、寄付いただいた食品と払い出しも増加し、市内の食品ロスの軽減につながりました。今後も、社会の動向や市民活動の充実に向け、柔軟な発想で事業を展開していきます。

このような検証作業の結果を踏まえながら取り組んできた、今年度の重点事業の一つであった第6次地域福祉活動計画の策定には、策定委員である理事・監事の尽力のもと9ヶ月をかけ取り組み、3月に策定を終えました。策定作業の過程では改めて社会福祉協議会は「社会的に弱い立場にある人々に寄り添い、一人ひとりの市民的権利を擁護していく組織」であり、この実現のために高い専門性に裏打ちされた実践の積み重ねが強く求められていることを自覚する機会となりました。第6次計画を新たな羅針盤とし、今後も各事業をさらに推進していきます。

これらの事業実施結果を踏まえた令和6年度収支は、収入決算額206,446千円、支出決算額187,333千円、差引残額19,113千円となりました。

その中で会費や寄付金、共同募金といった、本会運営の根幹をなす自主財源については、各地区の皆様をはじめ関係機関の皆様より従前同様のご協力・ご支援をいただくことができました。今後も社会福祉協議会に対する地域住民の理解を深め、自主財源を継続・安定的に確保していけるよう努力を続けるとともに、事務・事業等にかかる支出経費は引き続き節約・節減に努めてまいります。

以下、令和6年度の事業及び収支決算について報告します。

目 次

令和6年度 事業報告附属明細書

I. 総合相談体制の充実強化	1
1. 相談援助機能の充実強化	1
2. コミュニティソーシャルワークの充実強化	5
3. 職員派遣事業を通じた福祉相談窓口のネットワーク強化	8
II. 必要とされる各領域の権利擁護・生活支援システムづくり	9
1. 精神障害者、発達障害児者、ひきこもりの方等への支援活動	9
2. 権利擁護関連活動の充実	16
3. 生活困窮世帯への支援活動	20
III. 市民との協働による地域生活支援のしくみづくり	25
1. ボランティア・目的別コミュニティづくりの支援	25
2. 市民参加による助け合い・災害時支援活動の推進	27
3. 福祉教育支援活動の充実	30
4. その他	33
IV. 事業推進のための組織体制の発展・強化	35
1. 住民ニーズに合致した業務体制の構築	35
2. 事業を支える財政基盤の強化	37
V 法人運営	43
1. 理事・評議員体制	43
2. 委員会活動の充実	46
3. 事務局職員の人事	48
4. その他	48

令和6年度 決算書

資金収支計算書総括表	59
(法人単位)資金収支計算書、事業活動計算書、貸借対照表	60
計算書類に対する注記	63
(法人全体)資金収支内訳表、事業活動内訳表、貸借対照表内訳表	64
社会福祉事業区分資金収支内訳表、事業活動内訳表、貸借対照表内訳表	69
公益事業区分資金収支内訳表、事業活動内訳表、貸借対照表内訳表	74
財産目録(令和6年3月31日現在)	77
事業未収金及び未収利用料明細書、未払金明細書	78
寄付金明細書	80

令和6年度事業報告書

(事業報告附属明細書)

※ 本報告書で報告する各事業の実績は「令和6年度事業計画」に掲げた順にまとめております。また、実施事業の名称と併せて表記している実施財源の内容については以下のとおりです。

(自主事業) …………… 社協が独自に企画・実施した取り組みです。事業実施に要する直接経費については主に社協会費（一般会費・特別会費・法人会費・団体会費）や一般寄付金を活用し、事業運営に関わるコミュニティソーシャルワーカー（CSW）等の設置費は神栖市からの助成金で賄われます。なお、障害者総合支援制度のサービスとして提供する自主事業は、介護報酬を財源として実施します。

(自主活動) …………… 社協が他の実施主体と連携・協働して実施した取り組みや会議、支援活動またはそれに伴う手続き等です。活動に関わるCSW等の設置費は神栖市からの助成金で賄われます。

(～から受託) …………… 神栖市や茨城県社協から受託して実施した事業です。事業経費の全額、事業によっては必要な職員配置にかかる費用の一部が受託金で賄われます。

(共同募金助成～) …… 社協が茨城県共同募金会から助成を受けて実施する自主事業です。助成額は前年度の募金実績によって決定され、令和6年度は、令和5年度募金実績(2,080,700円)のうち183,000円の助成を受けました。

(その他) …………… 労働者派遣事業、福祉活動基金助成(対象)事業、ういるかみず事業などは、独自に財源を確保して実施します。詳細は各事業の事業報告をご参照ください。

I. 総合相談体制の充実強化

1. 相談援助機能の充実強化

(1) 組織による相談援助の強化（総合相談。昭和61年度自主事業開始）

福祉総合相談を入口に、専門相談との重層的な対応と長期に渡る継続的な支援を行うため、相談システムの活用によるデータベース化、蓄積したデータの検証を継続しました。

(i) 相談対応件数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
窓口	総計	106	113	125	163	123	76	106	91	108	91	101	111	1,314	1,728
	第Ⅰ圏域	58	53	72	90	59	34	49	39	50	46	52	62	664	844
	第Ⅱ圏域	24	35	31	41	47	18	33	28	43	28	33	32	393	493
	第Ⅲ圏域	22	21	17	30	16	18	23	23	11	12	11	15	219	332
	その他	2	4	5	2	1	6	1	1	4	5	5	2	38	59
電話	総計	424	394	474	467	434	294	419	353	346	368	257	322	4,552	5,578
	第Ⅰ圏域	234	223	218	226	228	130	208	208	189	188	123	164	2,339	2,836
	第Ⅱ圏域	101	102	139	117	121	91	106	75	88	98	70	103	1,211	1,477
	第Ⅲ圏域	73	57	86	106	72	55	86	62	61	66	55	40	819	1,006
	その他	16	12	31	18	13	18	19	8	8	16	9	15	183	259
訪問	総計	152	120	104	123	106	122	100	109	99	116	80	94	1,325	1,332
	第Ⅰ圏域	76	65	48	52	56	58	49	52	42	44	33	41	616	676
	第Ⅱ圏域	35	26	21	30	25	33	22	25	22	34	23	31	327	346
	第Ⅲ圏域	37	26	28	39	24	30	28	31	34	37	23	22	359	300
	その他	4	3	7	2	1	1	1	1	1	1	1		23	10
相談合計		682	627	703	753	663	492	625	553	553	575	438	527	7,191	8,638
(内新規相談)		56	70	72	84	56	38	54	47	57	46	42	59	681	704
第Ⅰ圏域合計		368	341	338	368	343	222	306	299	281	278	208	267	3,619	4,356
第Ⅱ圏域合計		160	163	191	188	193	142	161	128	153	160	126	166	1,931	2,316
第Ⅲ圏域合計		132	104	131	175	112	103	137	116	106	115	89	77	1,397	1,638
その他合計		22	19	43	22	15	25	21	10	13	22	15	17	244	328
前年度		706	809	928	790	866	724	757	640	610	588	636	584	8,638	

(相談内容内訳)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
緊急生活支援	総計	16	30	29	31	28	20	16	18	28	54	29	19	318	289
	第Ⅰ圏域	5	19	18	14	15	2	5	14	7	20	16	12	147	141
	第Ⅱ圏域	6	9	10	14	11	15	4	1	11	28	11	7	127	76
	第Ⅲ圏域	4	1	1	3	2	3	7	2	10	6	1		40	62
	その他	1	1						1			1		4	10
生活福祉資金	総計	82	101	129	142	144	71	103	62	94	92	41	74	1,135	1,477
	第Ⅰ圏域	39	46	63	93	78	29	48	35	44	43	17	34	569	706
	第Ⅱ圏域	21	39	43	38	49	26	29	13	35	24	17	26	360	426
	第Ⅲ圏域	20	8	19	10	13	8	21	11	14	22	7	13	166	280
	その他	2	8	4	1	4	8	5	3	1	3		1	40	65
行旅人支援	総計													0	3
	第Ⅰ圏域													0	0
	第Ⅱ圏域													0	0
	第Ⅲ圏域													0	0
	その他													0	3

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度	
無料低額診療	総計		3		2		6	1	1		4	1	1	19	45	
	第Ⅰ圏域		1				1							2	7	
	第Ⅱ圏域		2					1				1		4	27	
	第Ⅲ圏域				2		5		1		4		1	13	11	
	その他													0	0	
生活困窮者自立支援事業	自立相談支援事業	総計	124	123	142	152	162	103	158	121	117	101	75	104	1,482	1,470
		第Ⅰ圏域	46	54	52	67	66	48	74	42	50	45	37	57	638	657
		第Ⅱ圏域	52	54	59	49	65	32	47	51	52	36	32	38	567	479
		第Ⅲ圏域	25	13	28	25	26	17	33	25	15	19	6	8	240	290
		その他	1	2	3	11	5	6	4	3		1		1	37	44
	家計改善支援事業	総計	11	17	24	23	16	13	9	11	6	4	3	2	139	110
		第Ⅰ圏域	2	8	2	1							2	1	16	14
		第Ⅱ圏域	7	1	10	7	4	5	4	1	1	4	1	1	46	72
		第Ⅲ圏域	2	8	12	15	12	8	5	10	5				77	22
		その他													0	2
	就労準備支援事業	総計		1		1	1	2	2	6	5	2	1	1	22	46
		第Ⅰ圏域						1	1	4	3	1	1	1	12	1
		第Ⅱ圏域		1		1	1	1	1	1	1	1			8	44
		第Ⅲ圏域								1					1	1
		その他									1				1	0
生活相談(他)	総計		6	2	3		3	4	2	3	4	6	3	36	17	
	第Ⅰ圏域		3	1	2		1	2	1	2		3	1	16	7	
	第Ⅱ圏域		3				2		1		3		1	10	2	
	第Ⅲ圏域				1			1				1		3	2	
	その他			1				1		1	1	2	1	7	6	
権利擁護事業	日常生活自立支援事業	総計	115	109	100	101	99	87	114	107	114	99	127	110	1,282	1,472
		第Ⅰ圏域	66	53	58	43	42	45	53	52	67	53	55	51	638	739
		第Ⅱ圏域	14	19	11	13	22	11	26	26	16	19	27	23	227	342
		第Ⅲ圏域	34	36	29	41	33	28	31	26	30	22	41	32	383	357
		その他	1	1	2	4	2	3	4	3	1	5	4	4	34	34
	成年後見	総計	54	9	31	17	9	7	21	25	27	14	23	22	259	432
		第Ⅰ圏域	52	9	24	7	5	4	5	5	2	2	3	2	120	306
		第Ⅱ圏域			2	5	2	2	3	3	16	3	6	9	51	32
		第Ⅲ圏域	2		4	5	2	1	12	17	9	9	14	11	86	65
		その他			1				1						2	29
障害相談	総計	103	113	122	122	134	83	92	96	82	85	73	125	1,230	1,607	
	第Ⅰ圏域	78	76	80	76	95	48	55	73	52	59	45	74	811	871	
	第Ⅱ圏域	17	16	15	18	27	18	15	14	8	14	18	43	223	420	
	第Ⅲ圏域	7	19	21	28	12	17	18	9	21	10	8	6	176	300	
	その他	1	2	6				4		1	2	2	2	20	16	
こころの相談	総計	4	3	1	5	4	1		2	5	1		7	33	75	
	第Ⅰ圏域	1			2	3	1			1			1	9	24	
	第Ⅱ圏域	1	2		3				2	3			3	14	37	
	第Ⅲ圏域		1			1							3	5	1	
	その他	2		1						1	1			5	13	
発達相談	総計	2	2								2			6	164	
	第Ⅰ圏域													0	81	
	第Ⅱ圏域													0	27	
	第Ⅲ圏域	2	2											4	36	
	その他										2			2	20	

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
ひきこもり	総計	1	2	1	1	1	1	5	4	4	7	8	6	41	66
	第Ⅰ圏域	1	1	1	1		1	3	1	2	4	7	3	25	38
	第Ⅱ圏域		1			1		2	3	2	3			12	16
	第Ⅲ圏域											1		1	12
	その他												3	3	0
高齢者	総計			1							1	1	1	4	14
	第Ⅰ圏域			1										1	7
	第Ⅱ圏域													0	4
	第Ⅲ圏域										1	1		2	3
	その他												1	1	0
貸出事業	総計		1		1					6			1	9	9
	第Ⅰ圏域		1							4				5	1
	第Ⅱ圏域													0	0
	第Ⅲ圏域													0	3
	その他				1					2			1	4	5
福祉教育	総計	8	27	37	43	21	10	8	13	17	7	2		193	225
	第Ⅰ圏域	3	20	7	21	9	3	4	9	15	6			97	119
	第Ⅱ圏域	2	3	11	9	3	3	4	2	2	1	1		41	48
	第Ⅲ圏域	2	1	5	11	8	4		2			1		34	43
	その他	1	3	14	2	1								21	15
ボランティア相談	総計	89	31	32	65	18	36	42	47	25	29	27	30	471	451
	第Ⅰ圏域	28	12	6	7	9	10	21	40	18	13	5	13	182	195
	第Ⅱ圏域	28	8	14	24	4	13	19	3	3	4	8	11	139	144
	第Ⅲ圏域	22	9	4	31	2	5	1	4		5	8	3	94	62
	その他	11	2	8	3	3	8	1		4	7	6	3	56	50
ういるかみす	総計	66	46	49	42	25	27	47	32	17	22	19	20	412	590
	第Ⅰ圏域	46	35	25	33	21	21	33	22	12	17	17	17	299	421
	第Ⅱ圏域	9	5	16	7	4	5	6	6	3	3	2	3	69	96
	第Ⅲ圏域	11	6	8	2		1	7	4	2	2			43	73
	その他							1						1	0
苦情	総計													0	2
	第Ⅰ圏域													0	1
	第Ⅱ圏域													0	0
	第Ⅲ圏域													0	1
	その他													0	0
その他	総計	7	3	3	2	1	22	3	6	3	47	2	1	100	74
	第Ⅰ圏域	1	3		1		7	2	1	2	15			32	20
	第Ⅱ圏域	3					9		1		17	2	1	33	24
	第Ⅲ圏域	1			1	1	6	1	4		15			29	23
	その他	2		3						1				6	7
相談合計	682	627	703	753	663	492	625	553	553	575	438	527	7,191	8,638	
第Ⅰ圏域合計	368	341	338	368	343	222	306	299	281	278	208	267	3,619	4,356	
第Ⅱ圏域合計	160	163	191	188	193	142	161	128	153	160	126	166	1,931	2,316	
第Ⅲ圏域合計	132	104	131	175	112	103	137	116	106	115	89	77	1,397	1,647	
その他合計	22	19	43	22	15	25	21	10	13	22	15	17	244	319	
前年度	706	809	928	790	866	724	757	640	610	588	636	584	8,638		

(相談受付後の結果内訳)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
サービス 利用調整	総計	648	589	653	705	618	471	594	512	517	523	392	483	6,705	8,145
	第Ⅰ圏域	347	322	312	339	321	214	293	281	266	258	187	246	3,386	4,091
	第Ⅱ圏域	152	148	182	174	182	135	157	118	144	141	111	154	1,798	2,212
	第Ⅲ圏域	131	102	127	170	106	98	130	106	102	111	84	72	1,339	1,578
	その他	18	17	32	22	9	24	14	7	5	13	10	11	182	264
問合せ・ 情報提供	総計	32	30	45	38	40	15	27	34	26	48	42	37	414	445
	第Ⅰ圏域	21	18	25	22	21	7	12	16	13	19	20	19	213	242
	第Ⅱ圏域	7	9	8	12	10	4	3	7	5	18	15	10	108	94
	第Ⅲ圏域	1	1	3	4	5	4	7	8	3	4	4	4	48	55
	その他	3	2	9		4		5	3	5	7	3	4	45	54
他機関紹 介	総計	2	6		8	3	3	3	4	6	2	4	3	44	32
	第Ⅰ圏域		1		6			1	2	1	1	1	1	14	15
	第Ⅱ圏域	1	4		1	1	1	1	1	3	1			14	7
	第Ⅲ圏域		1		1		1		1	1		1		6	5
	その他	1				2	1	1		1		2	2	10	5
傾聴助言	総計		2	5	2	2	3	1	3	4	2		4	28	16
	第Ⅰ圏域			1	1	1	1			1			1	6	8
	第Ⅱ圏域		2	1	1		2		2	1			2	11	3
	第Ⅲ圏域			1		1			1				1	4	0
	その他			2				1		2	2			7	5
合計	682	627	703	753	663	492	625	553	553	575	438	527	7,191	8,638	
第Ⅰ圏域合計	368	341	338	368	343	222	306	299	281	278	208	267	3,619	4,356	
第Ⅱ圏域合計	160	163	191	188	193	142	161	128	153	160	126	166	1,931	2,316	
第Ⅲ圏域合計	132	104	131	175	112	103	137	116	106	115	89	77	1,397	1,638	
その他合計	22	19	43	22	15	25	21	10	13	22	15	17	244	328	
前年度	706	809	928	790	866	724	757	640	610	588	636	584	8,638		

令和6年度の相談総数は前年度比16.75%減の7,191件となりました。しかし、特例貸付借受人に対するフォローアップ支援を含む生活福祉資金貸付相談(茨城県社会福祉協議会受託事業)は、未だコロナ禍前の4倍強で推移し、物価高騰等の影響により多くの世帯が経済的課題を抱えている状況です。また「日常生活自立支援事業」「成年後見制度」「障害者福祉」に関する相談は、ご本人やご家族からの電話や窓口での対応に加え、関係機関からも引き続き寄せられました。本会は、各種関係機関と連携し「同一業務同一対応」の体制のもと、組織全体で市民の福祉課題を受け止め、相談対応に努めました。

(2) 課題発見機能の充実(昭和61年度自主事業開始)

課題の早期解決のため、民生委員・児童委員、地域包括支援センター等と連携し、生活課題が複合化する世帯の発見と見守りをする体制を強化しました。

(i) 民生委員・児童委員連絡協議会定例会への参加 令和6年度 6回参加(前年度2回参加)

開催日	地区	内容	場所
令和6年 6月10日	神栖	地域ネットワーク勉強会についての周知	保健・福祉会館
10月10日	神栖	神栖地区民協定例会(共同募金協力依頼)	保健・福祉会館

開催日	地区	内容	場所
11月11日	神栖	地域ネットワーク勉強会についての周知	保健・福祉会館
11月12日	波崎	波崎地区民協定例会（共同募金協力依頼）	はさき交流センター
令和7年 3月11日	神栖	地域ネットワーク勉強会についての周知	保健・福祉会館
3月14日	波崎	地域ネットワーク勉強会についての周知	はさき交流センター

※民生委員児童委員協議会事務局：神栖市福祉部社会福祉課

(ii) 民生委員・児童委員との連携・情報共有

区分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
緊急生活 支援	同行訪問													0	0
	情報共有	3	5	4	9	3	5	2	4	7	9	4	4	59	52
低額 診療	同行訪問													0	3
	情報共有													0	7
その他 個別	同行訪問			1	1									2	1
	情報共有		1		1		2			1				5	25
同行訪問合計				1	1									2	4
情報共有合計		3	6	4	10	3	7	2	4	8	9	4	4	64	84
総計		3	6	5	11	3	7	2	4	8	9	4	4	66	88
前年度		6	8	11	1	7	3	6	7	7	7	5	20	88	

(3) 他機関の相談窓口とのネットワークづくり（昭和61年度自主事業開始）

司法、教育、保健、医療など福祉分野以外の機関と連携していくため、市「困りごと相談」等と連携し、各種相談窓口の意見交換会を提案しました。

令和6年度 4回参加（前年度16回参加）

開催日	内容	場所
令和6年 6月27日	【事業周知】生活福祉資金特例貸付の償還業務について（市民課）	市役所
6月27日	【事業周知】生活福祉資金特例貸付の償還業務について（課税課）	市役所
6月27日	【事業周知】生活福祉資金特例貸付の償還業務について（契約管財課）	市役所
11月26日	【連携会議】（社協総合相談について）（市民協働課）	市役所

複雑かつ多様化する相談ニーズに対応するため、関係機関との連携や情報共有を強化し、総合相談機能の周知を図りました。また特例貸付の返済に困難を抱える相談者への効率的な支援を実現するべく、償還猶予手続きの事業周知に努めました。

2. コミュニティソーシャルワークの充実強化

(1) コミュニティソーシャルワーカー（CSW）の配置（平成27年度自主事業開始）

市内各地域の状況をふまえCSWを配置し、どの市民にとっても相談しやすい環境を整えました。CSWはアウトリーチによって相談へのアクセスのしやすさを高め、地域の支援者や関係機関と連携し、相談者に寄り添った支援を継続しました。

(2) 課題解決へのネットワークづくり

C SWが高齢・児童・知的障害・発達障害・各種福祉分野別で実施する会議へ積極的に参加しました。

(i) 社協が開催するケース会議等 令和6年度 10回開催参加者数 56名(前年度3回37名)

開催日	内容	場所	出席者
令和6年 5月30日	ミスマッチを防ぐための障害事業所情報交換会 「各事業所の現状と課題について情報交換」	保健・福祉会館	11名
	市社会福祉課 緊急生活支援事業の説明	保健・福祉会館	4名
7月23日	市社会福祉課 生活困窮任意事業について打合せ	保健・福祉会館	3名
9月27日	市社会福祉課 生活困窮任意事業について打合せ	保健・福祉会館	5名
10月24日	市社会福祉課 生活困窮任意事業について打合せ	保健・福祉会館	4名
10月28日	市社会福祉課 生活困窮任意事業について打合せ	保健・福祉会館	4名
10月29日	市社会福祉課 生活困窮任意事業について打合せ	保健・福祉会館	5名
令和7年 2月27日	市社会福祉課 生活困窮任意事業について打合せ	保健・福祉会館	3名
3月13日	ミスマッチを防ぐための障害事業所情報交換会 「就労継続支援事業所ガイドブックの活用・情報交換」	保健・福祉会館	13名
3月25日	市社会福祉課 生活困窮任意事業について打合せ	保健・福祉会館	4名

(ii) 他機関の開催するケース会議等への参加 令和6年度 5回参加(前年度2回参加)

開催日	内容	場所
令和6年 4月9日	市社会福祉課主催 金銭管理に課題がある世帯へのケース会議	保健・福祉会館
5月8日	茨城県立こころの医療センター主催 精神科入院患者の退院前カンファレンス	オンライン
5月16日	地域包括支援センターみのり主催 金銭管理に課題がある世帯へのケース会議	はさき保健・交流センター
7月11日	市障がい福祉課主催 生活困窮状態にある精神障害者のケース会議	保健・福祉会館
10月9日	市こども家庭課主催 金銭管理に課題がある母子世帯へのケース会議	保健・福祉会館

(iii) 他機関の開催する連携会議等への参加 令和6年度 24回参加(前年度23回参加)

開催日	内容	場所
令和6年 5月8日	市長寿介護課主催 地域包括支援センター運営協議会・地域密着型サービス運営委員会	保健・福祉会館
5月30日	市こども家庭課主催 神栖市要保護児童対策地域協議会代表者会議	保健・福祉会館
6月14日	市教育委員会主催 神栖市特別支援教育連携協議会	はさき保健・交流センター
6月14日	県主催 鹿行保健医療圏地域医療構想調整会議	潮来保健所
6月17日	市長寿介護課主催 神栖市医療・介護サービス事業者連絡会	保健・福祉会館
7月1日	市長寿介護課主催 第1層生活支援・介護予防サービス協議体会議	保健・福祉会館
7月2日	市国保年金課主催 神栖市国民健康保険事業運営協議会	市役所庁舎
7月8日	市こども家庭課主催 神栖市児童厚生施設運営委員会	保健・福祉会館

開催日	内容	場所
7月22日	市長寿介護課主催 神栖市医療・介護サービス事業者連絡会	保健・福祉会館
8月19日	市健康増進課主催 神栖市健康づくり推進協議会	保健・福祉会館
10月2日	市障がい福祉課主催 令和6年度第1回神栖市自殺対策協議会	市役所分庁舎
11月12日	市長寿介護課主催 神栖市地域密着型サービス運営委員会	市役所分庁舎
11月22日	市長寿介護課主催 第1層生活支援・介護予防サービス協議体会議	保健・福祉会館
11月25日	県主催 鹿行保健医療圏地域医療構想調整会議	オンライン
11月28日	鹿島特別支援学校PTA主催 語ろう会	保健・福祉会館
令和7年 1月17日	市障がい福祉課主催 令和6年度第2回神栖市自殺対策協議会	市役所分庁舎
1月24日	市長寿介護課主催 第1層生活支援・介護予防サービス協議体会議	保健・福祉会館
1月31日	市長寿介護課主催 神栖市高齢者虐待防止ネットワーク運営委員会	保健・福祉会館
2月6日	市国保年金課主催 神栖市国民健康保険事業運営協議会	市役所庁舎
2月18日	県国民健康保険運営協議会会長会主催 茨城県国民健康保険運営協議会会長会	水戸市
3月10日	県主催 鹿行保健医療圏地域医療構想調整会議	オンライン
3月18日	市障がい福祉課主催 令和6年度第3回神栖市自殺対策協議会	市役所分庁舎
3月19日	市長寿介護課主催 地域包括支援センター運営協議会・地域密着型サービス運営委員会	保健・福祉会館
3月19日	白十字総合病院主催 高次脳機能障害の支援に関する事例検討会	白十字総合病院

様々な分野の会議に参画し、中立公正なソーシャルワーク機関としての連絡調整機能や提言機能を発揮しました。また「困りごと相談」をはじめ市内の他の相談窓口との連携や情報共有に積極的に取り組み、市民が相談しやすい環境の整備を推進しました。

(3) 生活課題解決に対する組織化・事業化（平成9年度自主事業開始）

地域ネットワーク勉強会では、新たな取り組みに向けて顕在化したテーマをいち早く取り上げ、市民から専門職まで誰もが気軽に参加できる環境を整え、課題解決に必要な組織化・事業化を図りました。

開催日	内容	参加者
令和6年 4月19日	第286回「大人の発達障害者への支援 ～海上療養所の取り組み～」 講師：渡邊将生氏（社会福祉法人ロザリオの聖母会海上療養所） （医療相談室／精神保健福祉士）	54名
6月19日	第287回「神栖市の『動物福祉』について考える ～市役所とわんにゃんレスキューOHANAの取り組み～」 講師：今泉圭祐氏（神栖市役所 生活環境部 環境課） 松本恵美氏（特定非営利活動法人わんにゃんレスキューOHANA）	59名
7月19日	第288回「高次脳機能障害支援センターと白十字総合病院の取り組み ～高次脳機能障害地域支援拠点病院の機能と連携～」 講師：高松麻美子氏（茨城県高次脳機能障害支援センター） 関 優治 氏（社会福祉法人 白十字会 白十字総合病院）	58名

開催日	内容	参加者
8月29日	第289回「大人の発達障害についての理解～基礎編～」 講師：宇留野高嗣氏（茨城県発達障害者支援センターCOLORSつくば） （社会福祉士・精神保健福祉士） （大人の発達障害支援 基礎研修会と合同開催）	54名
9月12日	第290回「支援者に知ってほしい！神栖市のひきこもり状態にある方への支援」 講師：高橋真利子氏（全国webカウンセリング協議会 茨城支部めだかの学校） 佐藤節子氏（かみすライフサポートステーション）	51名
10月18日	第291回「司法書士と成年後見制度」 講師：鈴木 伸洋氏（カシマ総合法務サービス 代表 司法書士・行政書士）	44名
11月21日	第292回「精神疾患に特化した訪問看護の必要性」 講師：渡邊千恵子氏（銚子訪問看護ステーションNEW 看護師） 早福夏子氏（office clan 代表）	37名
12月12日	第293回「高次脳機能障害を地域で支える～就労支援のポイント～」 講師：高松 麻美子氏（茨城県高次脳機能障害支援センター） 関 優治氏（白十字総合病院） 高根 由起子氏、内藤 幸子氏（株式会社グッドライフ）	56名
令和7年 1月23日	第294回「地元弁護士がわかりやすく解説 ～事例で学ぶ！成年後見制度の利用と相続準備～」 講師：安重洋介氏（神栖法律事務所 弁護士）	32名
2月13日	第295回「安心できる暮らしを叶えるグループホームの取り組み 第四弾 ～利用者の心に寄り添う世話人の関わり～」 講師：下河邊勝子氏（クレッシェンド合同会社）	34名
3月21日	第295回「農業を通じた障害者の就労支援～農業×福祉による事業所連携～」 講師：飯田 等氏（農業生産法人(株)agri new winds） 小原 夕美子氏（(株)コンパス 障がい者就労支援センターコンパス） 二本柳 英子氏（(一社)O.Kfactory Kichi Kuro）	47名

令和6年度 11 回開催。参加者 526名（前年度 12回開催。参加者 527名）



第289回地域ネットワーク勉強会の様子

令和6年度の地域ネットワーク勉強会では、「大人の発達障害」「動物福祉」「農業と福祉の連携」など、多彩なテーマを取り上げました。特に「大人の発達障害」をテーマとした勉強会は、本会が10期に渡り実施してきた発達障害療育者研修の対象者像を「子ども」から「大人」へ転換し、障害者に関わる支援者や医療関係者、企業の人事担当者など様々な分野から参加を頂きました。この勉強会を通じ、大人の発達障害者に対する理解が深まり、参加者間で新たな連携が生まれる成果が得られました。

3. 職員派遣を通じた福祉相談窓口のネットワーク強化

本会職員の専門性を活かし、福祉相談支援業務を通じた公の福祉増進への貢献を目的として、「労働者派遣事業の適正な運営の確保及び派遣労働者の保護等に関する法律(労働者派遣法)」にもとづく専門職派遣事業として実施しました。

（平成26年4月～。厚生労働大臣届出受理番号：特08-301443）

（平成30年11月1日厚生労働大臣許可番号：派08-300697）

(1) 市役所福祉関係課への職員派遣継続

- ・精神保健福祉士・社会福祉士の派遣（神栖市社会福祉課）
- ・家庭児童相談専門員（社会福祉士・精神保健福祉士）の派遣（神栖市こども家庭課）

・会議、研修

開催日	内容	場所
令和6年 11月14日	職員研修（派遣元職員研修：派遣職員との情報共有）	保健・福祉会館
12月6日	職員研修（派遣元職員研修：派遣職員との情報共有）	保健・福祉会館
令和7年 1月10日	職員研修（派遣元職員研修：派遣職員との情報共有）	保健・福祉会館
2月7日	職員研修（派遣元職員研修：派遣職員との情報共有）	保健・福祉会館
3月12日	労働者派遣事業所派遣元責任者講習	オンライン

(2) 派遣先とのネットワーク強化

各派遣先、派遣職員とのネットワークをもとに、他の関係機関とも協力して、ケース会議等を積み重ね、支援ネットワークを強化しました。

Ⅱ. 必要とされる各領域の権利擁護・生活支援システムづくり

1. 精神障害者、発達障害児者、ひきこもりの方等への支援活動

(1) 精神保健相談「こころの相談室」の充実（平成20年度自主事業開始）

精神障害を抱える方や家族のための相談を精神保健福祉士が総合相談機能の中で受け、地域の関係者と協力し、早期発見から課題解決に向けた支援を行いました。

(i) 利用実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
窓 口		2		2	1			1	1			1	8	17
電 話	4	1	1	3	3	1		1	4	1		6	25	53
訪 問													0	5
合 計	4	3	1	5	4	1	0	2	5	1	0	7	33	75
前年度	2	4	9	16	2	4	10	14	5	4	5	0	75	

(2) 精神障害者デイケア事業（平成16年度自主事業開始、平成17年度神栖市より一部受託。）

受託金額 3,200,000円)

本会の精神障害者デイケアは、本人の希望や障害の度合いによって活用できるプログラムの内容を充実し、精神障害者の地域での居場所としての機能を高めました。

市内の精神障害者が、個々の状況にあったサービスへスムーズにアクセスできるよう、就労支援事業所との情報交換会を定期的開催し、事業所間の相互理解を深めました。

(i) 神栖地区「青空」

・開催頻度：毎週水、木、金曜日の週3回（午前10時～12時・午後1時～3時開催）

・利用登録者 16名（うち2名は「ほのぼの(波崎地域)」を併用）

（令和6年度新規 3名（うち1名は「ほのぼの(波崎地域)」を併用）

・実施状況

月	開催回数	参加者数(人)					前年平均
		午前	午後	計	実利用	平均	
4月	11	59	42	101	59	5.36	4.42
5月	14	69	49	118	66	4.71	4.30
6月	12	61	42	103	61	5.08	4.07
7月	13	77	51	128	78	6.00	3.33
8月	14	70	50	120	70	5.00	3.54
9月	12	65	40	105	65	5.42	2.77
10月	14	76	52	128	76	5.43	3.92
11月	13	64	49	113	64	4.92	3.83
12月	12	59	47	106	61	5.08	3.58
1月	12	53	40	93	53	4.42	4.50
2月	12	63	49	112	63	5.25	4.83
3月	11	49	37	86	49	4.45	3.75
合計	150	765	548	1,313	765	5.10	3.89
前年度	146	564	388	952	568	3.89	

- ・主な活動内容：フリータイム〈創作活動等〉(140回)、アイロンビーズ(25回)、室内ゲーム(15回)、卓球(13回)、映画鑑賞(11回)、脳活チャレンジ(11回)、しゃべり場(11回)等

(ii) 波崎地区「ほのぼの」

- ・開催頻度：毎週火曜日の週1回(午前10時～12時開催)
 ・利用登録者 4名(うち2名は「青空(神栖地区)」を併用)
 (令和6年度新規 1名(うち1名は「青空(神栖地区)」を併用))
 ・実施状況

月	開催回数	参加者数(人)				前年平均
		午前	計	実利用	平均	
4月	5	8	8	8	1.60	2.25
5月	4	8	8	8	2.00	2.00
6月	4	8	8	8	2.00	2.50
7月	5	8	8	8	1.60	2.00
8月	4	8	8	8	2.00	2.20
9月	4	8	8	8	2.00	2.50
10月	5	8	8	8	1.60	2.20
11月	4	8	8	8	2.00	2.50
12月	4	8	8	8	2.00	2.00
1月	4	8	8	8	2.00	1.75
2月	3	8	8	8	2.67	1.75
3月	4	8	8	8	2.00	1.00
合計	50	96	96	96	1.92	2.06
前年度	51	105	105	105	2.06	

- ・主な活動内容：フリータイム〈創作活動等〉(25回)、体操(6回)、園芸活動(5回)、ミーティング(5回)、ウォーキング(3回)等

(iii) 利用者アンケートの実施（令和7年2月）

- ・実施対象 18名
- ・回収数 13名（回収率 72.2%）
- ・事業を利用しての満足度
 - 1. 大変満足している 2名（15.4%）
 - 2. 満足している 7名（53.8%）
 - 3. ふつう 3名（23.1%）
 - 4. あまり満足でない 1名（7.7%）
 - 5. 不満である 0名（0.0%）
- ・職員の対応について
 - 1. 大変満足している 6名（46.2%）
 - 2. 満足している 3名（23.1%）
 - 3. ふつう 1名（7.7%）
 - 4. あまり満足でない 3名（23.1%）
 - 5. 不満である 0名（0.0%）

社協ニュースやホームページによる広報、精神科医療機関や障害福祉サービス事業所との連携、情報共有に注力したことで、神栖地区「青空」の新規利用者の増加につながりました。

アンケートでは、全体的に概ね満足いただけている結果となりましたが、一方で職員の対応について「あまり満足でない」との回答もあったことから、精神障害者デイケアが“安心して参加できる場”となるように、これまで以上に職員の専門性の向上、活動内容の充実に努めます。

(3) 発達障害児者等支援の充実（平成17年度自主事業開始）

(i) 大人の発達障害支援 基礎研修会

発達障害を抱える大人の支援にあたる支援者を主な対象に、大人の発達障害の正しい理解を深め、現場で活用できる実践的な内容について学ぶ集合型の研修を開催しました。

期 間：令和6年8月29日～9月20日（全3回講座。延べ参加者140名）

全課程修了者（修了証交付者）：34名

実施内容

日程		内容	参加者数
令和6年 8月29日	1回目	「大人の発達障害についての理解 ～基礎編～」 講師：宇留野高嗣氏（社会福祉士・精神保健福祉士） （茨城県発達障害者支援センターCOLORSつくば 相談支援担当）	54名
9月6日	2回目	「発達障害を抱える方との接し方・関わり方」 講師：宇留野高嗣氏（社会福祉士・精神保健福祉士） （茨城県発達障害者支援センターCOLORSつくば 相談支援担当）	45名
9月20日	3回目	「大人の発達障害についての理解 ～就労編～」 講師：堤玲氏（社会福祉士） （かしま障害者就業・生活支援センターまつぼっくり センター長）	41名

(4) ひきこもり家族支援の充実、支援ネットワークの構築（令和元年度自主事業開始）

増加傾向にあるひきこもりに関する家族からの相談に対し、相談支援体制の強化を図り、家族関係の再構築によるひきこもり支援について、心理療法士から助言を受けられる体制で相談支援を実施しました。ひきこもり家族相談を入口に、市内外のひきこもりの支援機関とのネットワークや、当事者支援としての就労準備支援事業（神栖市受託事業）により、継続した一体的支援体制を構築しました。

(i) 利用実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
窓口					1		1	1			1		4	13
電話		1					2	2	2	7	5	5	24	35
訪問													0	9
家族相談	1	1	1	1		1	2	1	2		2	1	13	8
合計	1	2	1	1	1	1	5	4	4	7	8	6	41	65
前年度	13	13	10	6	4	4	2	2	1	4	5	1	65	

(5) 地域生活支援センター「障害者相談支援(専門相談)」の運営

(平成18年度神栖市から受託。受託金額6,600,000円)

神栖市障害者相談支援事業を市(障がい福祉課)から受託し、日常生活等に関する相談、各種情報提供を行いました。また、市内の社会資源整備状況を確認しながら、必要な社会資源が整うよう行政へ提案しました。

(i) 相談対応実績(相談形態)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
窓 口	16	21	23	31	8	12	7	13	12	14	11	21	189	196
(内計画相談対象者)	8	11	9	13	4	6	3	10	10	10	9	11	104	92
電 話	63	59	81	73	93	40	62	61	44	56	46	76	754	1,120
(内計画相談対象者)	55	40	53	58	64	31	48	60	33	42	36	56	576	1,001
訪 問	24	33	18	18	33	31	23	22	26	15	16	28	287	291
(内計画相談対象者)	17	19	9	11	23	21	18	12	14	9	9	19	181	197
合 計	103	113	122	122	134	83	92	96	82	85	73	125	1,230	1,607
(内計画相談対象者合計)	80	70	71	82	91	58	69	82	57	61	54	86	861	1,290
前年度	111	120	134	185	151	203	140	86	109	100	150	118	1,607	
(内計画相談対象者合計)	81	90	115	164	122	166	113	54	81	83	128	93	1,290	

(ii) 相談者内訳

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
身体障害	56	60	47	51	78	24	43	48	31	28	40	51	557	738
(内計画相談対象者)	51	58	45	50	69	21	40	45	29	25	36	43	512	700
知的障害	21	10	18	13	21	30	25	34	24	29	14	33	272	363
(内計画相談対象者)	14	7	12	13	17	27	21	33	19	25	12	28	228	320
精神障害	26	42	56	57	35	27	23	13	27	28	19	41	394	491
(内計画相談対象者)	15	5	14	19	5	10	8	4	9	11	6	15	121	270
発達障害			1			1							2	6
(内計画相談対象者)													0	0
重複						1		1					2	6
(内計画相談対象者)													0	0
難病		1		1			1						3	3
(内計画相談対象者)													0	0
合 計	103	113	122	122	134	83	92	96	82	85	73	125	1,230	1,607
(内計画相談対象者合計)	80	70	71	82	91	58	69	82	57	61	54	86	861	1,290
前年度	111	120	134	185	151	203	140	86	109	100	150	118	1,607	
(内計画相談対象者合計)	81	90	115	164	122	166	113	54	81	83	128	93	1,290	

(iii) 相談内容内訳 (※一件の相談で複数の相談がある場合は、内容毎に集計しています)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
福祉サービス利用	88	91	81	92	106	74	77	89	68	71	65	110	1,012	1,412
(内計画相談対象者)	80	70	71	82	91	58	69	82	57	61	54	86	861	1,288
障害・病状	7	1					1		1		1	1	12	0
(内計画相談対象者)													0	0
健康・医療					2							2	4	2
(内計画相談対象者)													0	0
不安・心配ごと			1			1			4	5			11	15
(内計画相談対象者)													0	1
保育・教育		1	4				3						8	2
(内計画相談対象者)													0	0
家族・人間関係			4		1		2	1					8	16
(内計画相談対象者)													0	0
家計・経済		1				2	1		1	3	3	2	13	22
(内計画相談対象者)													0	0
就労関係	1		1					1			1		4	12
(内計画相談対象者)													0	1
社会参加・余暇活動	5	18	29	30	24	6	8	5	7	5	3	9	149	115
(内計画相談対象者)													0	0
権利擁護													0	1
(内計画相談対象者)													0	0
その他	2	1	2		1				1	1		1	9	10
(内計画相談対象者)													0	0
合計	103	113	122	122	134	83	92	96	82	85	73	125	1,230	1,607
(内計画相談対象者合計)	80	70	71	82	91	58	69	82	57	61	54	86	861	1,290
前年度	111	120	134	185	151	203	140	86	109	100	150	118	1,607	
(内計画相談対象者合計)	81	90	115	164	122	166	113	54	81	83	128	93	1,290	

(iv) 支援・対応内訳 (※相談内容にあわせて集計しています)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
情報提供	6	10	14	5	9	6	5	11	9	12	8	13	108	65
(内計画相談対象者)	4	8	9	5	7	4	1	11	6	5	1	9	70	45
相談助言									1			1	2	3
(内計画相談対象者)													0	0
サービス調整	87	102	98	111	115	52	76	85	61	67	57	90	1,001	1,408
(内計画相談対象者)	67	61	52	71	74	29	57	71	40	50	45	56	673	1,120
同行支援													0	3
(内計画相談対象者)													0	0
状況把握													0	3
(内計画相談対象者)													0	3
ケア会議		1					1			1			3	1
(内計画相談対象者)		1					1			1			3	1
アセスメント	1												1	3
(内計画相談対象者)													0	0
モニタリング	9		10	6	10	25	10		11	5	8	21	115	121
(内計画相談対象者)	9		10	6	10	25	10		11	5	8	21	115	121

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
合計	103	113	122	122	134	83	92	96	82	85	73	125	1,230	1,607
(内計画相談対象者合計)	80	70	71	82	91	58	69	82	57	61	54	86	861	1,290
前年度	111	120	134	185	151	203	140	86	109	100	150	118	1,607	
(内計画相談対象者合計)	81	90	115	164	122	166	113	54	81	83	128	93	1,290	

(v) 障害支援区分認定調査（平成18年度神栖市より受託）

障害者総合支援法におけるサービス利用のための介護給付の判定、審査に係る面接調査を、認定調査員研修を修了した職員が、障がい福祉課からの調査依頼により実施しました。

・調査実施件数

障害区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
身体障害者	3	2	2	3	3	3	2	3	1	2	3	3	30	18
知的障害者			2	1	2	2		1	3	1		1	13	28
精神障害者	2	2	2				2	1	1	1	2	3	16	12
重複障害者						1		1					2	2
難病		1		1									2	4
合計	5	5	6	5	5	6	4	6	5	4	5	7	63	64
前年度	6	4	4	5	6	6	5	5	6	5	6	6	64	

(vi) 障害者総合支援法 指定特定相談支援（計画作成）事業所の運営（平成26年度自主事業開始）

障害福祉サービスの利用を希望する方を対象に、障害者相談支援専門員が適切なケアマネジメントによりサービス利用計画を作成しました。

・計画作成 令和6年度契約者合計 35名（前年度 契約者合計38名 解約3名）

障害区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
身体障害者	1	2				1	2	1		2			9	10
知的障害者	8	1		1	1	1	1	2		1		2	18	19
精神障害者	2	1		1		1	1				1		7	7
合計	11	4	0	2	1	3	4	3	0	3	1	2	34	36
前年度	11	4	0	2	1	3	6	3	0	3	1	2	36	

・モニタリング

障害区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
身体障害者	1		2			2	1				1	2	9	12
知的障害者	2		1	1	2	8	1		1	2	1	1	20	21
精神障害者				1		2			1		1	1	6	8
合計	3	0	3	2	2	12	2	0	2	2	3	4	35	41
前年度	4	0	4	2	3	12	3	0	3	2	3	5	41	

・会議・研修会

開催日	内容	場所
令和6年 6月13日	市障がい福祉課主催 第1回相談支援事業所連絡会	保健・福祉会館
7月12日	県主催 令和6年度障害支援区分認定調査員初任者研修	茨城県総合福祉会館 (水戸市)

開催日	内容	場所
10月29日	市障がい福祉課主催 第2回相談支援事業所連絡会	保健・福祉会館
12月26日	市障がい福祉課主催 第3回相談支援事業所連絡会	保健・福祉会館
令和7年 1月20日	市障がい福祉課主催 第4回相談支援事業所連絡会 (神栖市医療・介護サービス事業者連絡会と合同開催)	保健・福祉会館
3月19日	白十字総合病院主催 高次脳機能障害の支援に関する事例検討会(再掲)	白十字総合病院
3月24日	市障がい福祉課主催 障害福祉サービス事業所職員障害者虐待防止研修	保健・福祉会館

・事業所の実地指導

開催日	内容	場所
令和7年 3月6日	市障がい福祉課による指定障害福祉サービス事業者等実地指導	保健・福祉会館

(6) ミスマッチを防ぐための障害事業所情報交換会の開催(令和4年度自主活動開始)

市内の精神障害者や発達障害者が個々の状況にあったサービス利用へのアクセスがスムーズになるよう、就労支援事業所との情報交換会を開催し、事業所間の相互理解を深めました。

開催日	内容	参加者
令和6年 5月30日	各事業所の現状と課題について情報交換(再掲)	8機関11名
令和7年 3月14日	各事業所の現状と課題について情報交換(再掲)	9機関13名

これまでの情報交換会の成果物として、令和6年度現在で運営されている就労継続支援事業所A型事業所2か所、B型事業所10か所の情報を集約し、9月に『就労継続支援事業所ガイドブック』を発行しました。作成したガイドブックは、市内公共施設や各事業所に配布し、本会ホームページでも公開しています。

次年度の情報交換会の開催についても、各事業所からの要望もあり、定期開催する予定です。

(7) 各種福祉サービス

(i) 車いす貸出事業(昭和61年度自主事業開始)

車いす貸出事業の実施(車いすが必要な方へ短期間無料貸出しました。)

・利用実績

車いす	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
自走型	8	6	6	7	5	8	6	5	9	6	6	5	77	86
介助型	7	5	4	7	8	4	8	7	3	3	2	2	60	61
合計	15	11	10	14	13	12	14	12	12	9	8	7	137	147
前年度	11	19	8	8	16	9	20	11	15	9	9	12	147	

(ii) 利用者アンケートの実施（令和7年2月）

- ・実施対象 93名
- ・回収数 57名（回収率 61.3%）
- ・事業を利用しての満足度
 - 1. 大変満足している 35名（61.4%）
 - 2. 満足している 20名（35.1%）
 - 3. ふつう 1名（1.8%）
 - 4. あまり満足でない 1名（1.8%）
 - 5. 不満である 0名（0.0%）

(iii) 福祉車両利用料金助成事業（平成30年度自主事業開始）

福祉車両レンタカー費用助成事業の実施（車いすを使用しなければ移動が困難な方の社会参加を促進し福祉の向上を図るため、福祉車両レンタカー料金の9割を助成しました。）

・利用実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
新規申請	1	0	0	1	0	0	1	0	0	2	1	1	7	10
更新申請	2	3	1	1	0	0	2	1	1	1	0	1	13	17
利用件数	1	2	3	3	1	2	0	0	0	1	1	5	19	52

・用途別のレンタカー利用件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
通院	1	1	3	2		1				1	1	5	15	49
行楽		1		1	1	1							4	1
入退院・転院													0	1
合計	1	2	3	3	1	2	0	0	0	1	1	5	19	51
前年度	2	7	8	5	3	5	4	7	7	3	0	0	51	

(iv) 利用者アンケートの実施（令和7年2月）

- ・実施対象 23名
- ・回収数 10名（回収率 43.5%）
- ・事業を利用しての満足度
 - 1. 大変満足している 5名（50.0%）
 - 2. 満足している 5名（50.0%）
 - 3. ふつう 0名（0.0%）
 - 4. あまり満足でない 0名（0.0%）
 - 5. 不満である 0名（0.0%）

車いす貸出事業、福祉車両利用料金助成事業については、職員の対応も含め概ね満足をいただいております。今後も市民の方に有効利用していただけるよう、貸出用車いすの整理や市内の福祉車両レンタカー業者の状況把握を行い、丁寧な対応が出来るよう務めます。

2. 権利擁護関連活動の充実

(1) 福祉後見サポートセンターかみす活動の充実（平成28年度自主事業開始）

認知症高齢者、知的障害者及び精神障害者など、特に支援が必要な方の権利を守る援助者となる成年後見人を、本会が受任（法人後見受任）する事業を積極的に展開しました。

成年後見制度による支援が必要な方への相談や講演等を通じて制度の利用を促進しました。
成年後見制度以外の支援策について、社会資源の状況把握に努めました。

(i) 事業実施状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
相談件数(新規)			3				1			1	1		6	27
内新規受任相談			1								1		2	2
受任件数(当月)								1					1	1
現受任件数	3	2	2	2	2	2	2	3	2	2	2	2		
受任活動件数	54	9	27	9	8	5	17	25	27	13	20	17	231	336
専門員活動件数	54	9	31	17	9	7	21	25	27	14	23	22	259	432

(ii) 事業受任状況 令和6年度 新規受任1件 終了2件 (前年度 新規受任1件 終了2件)

No.	身体状態	類型	性別	年齢	居所環境	生活基盤	支援(月)		審判確定日	終了日
							金銭管理	身上監護		
1	認知症	後見	女性	78	特養入所(審判確定時入院中)	年金	1回	1回	H28.07.29	
2	認知症	後見	女性	89	病院入院(審判確定時特養入所)	生保	1回	1回	R02.09.26	R06.11.12
3	認知症	後見	男性	73	有料老人ホーム入所	生保	1回	1回	R05.06.13	R06.04.11
4	認知症	後見	男性	77	病院入院	生保	1回	1回	R06.11.22	

※開設からの延べ受任 12件

(iii) ケアカンファレンス

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
回数	1							1					2	5
参加者	3							4					7	34

(2) 日常生活自立支援事業の受託運営 (平成13年度から茨城県社会福祉協議会より受託。

受託金額 2,896,000円)

本事業の対象者が制度利用につながりやすくなるよう高齢者・障害者の相談支援機関へ、事業を通じた個別支援事例の周知などによる広報・啓発の充実を図りました。

成年後見制度以外の権利擁護支援策として、本事業の活用や、本事業利用者の必要に応じた成年後見制度へのスムーズな移行が期待されていることから、今後も市及び関係機関との連携を図りながら、福祉後見サポートセンターと一元的に取り組み、利用者の安心のある生活を守りました。

(i) 事業実施状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
相談件数(新規)	3	3	1	5	5	2	1	3	1	6	2	2	34	30
内新規利用相談	3	2	1	4	5	2	1	3	1	6	2	2	32	30
契約件数(新規)	0	0	1	1	1	2	1	0	1	0	0	1	8	12
解約件数	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	3	6
月末契約者数	31	31	31	32	33	35	36	36	36	36	35	36		
支援員活動件数	5	5	5	5	7	11	8	9	9	11	10	11	96	72
専門員活動件数	110	104	95	96	92	76	106	98	105	88	117	99	1,186	1,400
活動支援員数	3	3	4	4	4	6	6	5	6	6	6	5		

(ii) 事業利用者状況 令和6年度 新規契約8件 解約3件 (前年度 新規契約12件 解約6件)

No	身体 状態	性別	年齢	生活環境	生活 基盤	支援頻度(月)			契約日	解約日
						金銭 管理	書類 預り	状況 確認		
1	知的	女性	78	在宅	生・年	1回		1回	H26.09.11	
2	認知症	男性	76	在宅	生・年	1回		1回	H27.08.03	
3	認知症	男性	68	介護老人保健施設入所	生・年	1回		1回	H27.11.18	
4	精神	女性	54	在宅	年金	1回		1回	H29.07.13	
5	知的	女性	60	在宅	生・年	2回		2回	H29.11.20	
6	知的	女性	38	在宅	生・年	2回		2回	H29.11.20	
7	認知症	女性	83	在宅	生・年	1回		1回	H30.10.15	
8	認知症	女性	82	介護老人保健施設入所	年金	1回	○	1回	H31.03.01	
9	認知症	女性	74	在宅	生・年	2回		2回	R01.11.01	
10	認知症	女性	81	総合病院入院	年金	1回		1回	R02.06.18	R06.12.31
11	精神	女性	53	障害者グループホーム入所	生・年	1回		1回	R02.06.18	
12	知的	女性	26	障害者グループホーム入所	年金	1回		1回	R03.01.29	
13	認知症	女性	93	介護老人保健施設入所	生・年	1回	○	1回	R03.02.12	
14	認知症	男性	82	在宅	年金	1回		1回	R03.03.01	
15	認知症	男性	75	在宅	生・年	1回		1回	R03.05.17	
16	精神	女性	62	在宅	生・年	1回		1回	R03.06.08	
17	認知症	女性	86	在宅	生保	1回		1回	R03.06.08	
18	認知症	女性	87	在宅	生保	1回		1回	R03.07.12	
19	精神	男性	44	在宅	年金	1回		1回	R03.09.07	
20	認知症	男性	82	総合病院入院	生・年	1回		1回	R04.11.02	
21	認知症	男性	81	サービス付高齢者住宅	年金	1回		1回	R04.12.02	R07.02.12
22	認知症	男性	74	総合病院入院	生・年	1回		1回	R05.04.13	
23	認知症	女性	86	在宅	生保	1回		1回	R05.07.10	
24	精神	男性	64	障害者グループホーム入所	生保	1回		1回	R05.07.12	
25	精神	男性	53	在宅	生保	1回		1回	R05.07.19	
26	認知症	男性	80	在宅	生・年	1回		1回	R05.07.20	
27	知的	男性	28	障害者グループホーム入所	年金	1回		1回	R05.07.26	
28	認知症	男性	88	介護老人保健施設入所	生・年	1回		1回	R05.09.22	R06.06.10
29	認知症	男性	84	在宅	生・年	1回		1回	R05.11.15	
30	知的	男性	24	障害者グループホーム入所	年金	1回		1回	R06.02.06	
31	知的	男性	55	在宅	年金	1回	○	1回	R06.03.01	
32	知的	女性	57	在宅	年金	1回		1回	R06.06.12	
33	精神	女性	43	在宅	生保	1回		1回	R06.07.24	
34	精神	女性	87	在宅	年金	1回		1回	R06.08.23	
35	認知症	男性	83	総合病院入院	年金	1回		1回	R06.09.09	
36	認知症	男性	68	在宅	年金	1回		1回	R06.09.09	
37	認知症	男性	83	在宅	生・年	1回		1回	R06.10.10	
38	認知症	男性	72	介護老人保健施設入所	年金	1回		1回	R06.12.20	
39	認知症	女性	83	在宅	生・年	1回		1回	R07.03.28	

(iii) ケアカンファレンス

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
回数	2	4	4	2	3	1	3	1	2	3	4	5	34	28
参加者	17	26	25	14	13	9	18	6	17	22	38	47	252	173

・研修

開催日	内容	場所
令和6年 12月9日	県社協主催 令和6年度日常生活自立支援事業専門員会議・研修	茨城県総合福祉会館 (水戸市)
令和7年 1月29日	県社協主催 令和6年度日常生活自立支援事業生活支援員研修	茨城県トラック協会 (水戸市)
3月17日	県社協主催 日常生活自立支援事業の利用変更についての説明会	オンライン

(3) 福祉後見サポートセンターかみす運営委員会

福祉後見サポートセンターかみすの適正運営を図るため、法定後見の受任審査や事業全般に係る助言・指導や財産の管理状況の監査を行い、事業の運営について会長に意見具申を行いました。

開催日	協議事項	出席
令和6年 7月31日	<第1回> 福祉後見サポートセンターかみす運営現状について 法人後見受任について（審査案件1件）	6名
令和7年 3月21日	<第2回> 福祉後見サポートセンターかみす運営現状について 法人後見受任について（審査案件1件）	5名

福祉後見サポートセンターかみす運営委員（令和7年3月31日現在）

<順不同 敬称略>

	氏名	備考（役職等）		氏名	備考（役職等）
1	篠塚 洋一	社会福祉関係者（委員長）	4	安重 洋介	司法関係者
2	鈴木 伸洋	司法関係者（副委員長）	5	浅野 明海	行政関係者
3	鈴木 善作	医療関係者	6	野口 修一	学識経験者

「福祉後見サポートセンターかみす」では、身寄りがなく資力の乏しい、身上監護の必要性が高い方を対象に、本会が第三者後見人として成年後見人を受任する事業（法人後見受任事業）を継続しました。さらに、判断能力の不十分な人たちの権利擁護の支援である、成年後見制度と日常生活自立支援事業について、その対象となる範囲を関係機関に正しく理解してもらえよう、連携の初期段階から担当国会議、事例検討会を通じて、各種取り組みの共通理解を図りました。

3. 生活困窮世帯への支援活動

(1) 施策の活用による生活困窮世帯への支援

自立相談支援事業での相談支援において、住居確保給付金（神栖市）、生活福祉資金貸付制度（茨城県社協）、無料・低額診療事業（社会福祉法人の医療機関）、自主事業の緊急生活支援事業（食材等の現物支援）など、生活困窮世帯の実情に合わせた支援施策を活用するため、実施機関との連携を図って実施しました。

(i) 生活福祉資金貸付事業（昭和61年度茨城県社会福祉協議会より申請受付事務を受託。）

高齢者世帯、障害者世帯、低所得者世帯を対象に、茨城県社協が主体となって実施される各種資金の貸付について、初期相談から申請書類提出までの助言と支援を行いました。

・生活福祉資金貸付状況

	貸付決定日	償還開始	償還期限	償還方法	貸付金額	備 考
1	R06.07.01	R06.09.01	R09.08.31	月賦	128,000	福祉費（生活保護受給者）
計					128,000	（前年度 2件貸付決定）

・生活福祉資金貸付対応（決定）件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計		前年度	
	件数	貸付額	件数	貸付額												
生活福祉資金				1									1	128,000	2	152,000
緊急小口資金													0	0	0	0
総合支援資金													0	0	1	348,000
合 計	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	128,000	3	500,000
前年度	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3	500,000		

・特例貸付（生活福祉資金）借受人にかかる償還猶予申請受付件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
緊急小口資金	3	1				1	4	1	1		1		12	57
総合支援資金	3	2		1		1	4	1	1	1	3	2	19	52
総合延長	1	1	1	1	1	1	1			2	2	2	13	10
総合再貸付								1	3	2	2	2	10	0
再猶予 小口		1	1	1	4						1	1	9	3
再猶予 総合		1	1	1	4						1	1	9	4
再猶予 総合延長									1	1			2	0
合 計	7	6	3	4	9	3	9	3	6	6	10	8	74	126
前年度	16	11	27	6	14	6	7	5	10	7	7	10	126	

・会議・研修会

開催日	内容	場所
令和7年 3月19日	県社協主催 生活福祉資金特例貸付に係るフォローアップ支援の実施に関する説明会	オンライン

新型コロナウイルス感染症の影響で収入が減少した世帯に対する生活福祉資金特例貸付は令和7年1月から全ての債権の償還が開始しました。既に非課税要件に基づき償還免除となった方もおりますが、今なお償還が困難な状況にある借受人からの償還免除、少額返済、償還猶予等の相談対応が中心となり、他の支援制度の紹介など、関係機関と連携して対応しました。

(2) 低額診療制度（昭和61年度自主活動開始）

生活困窮者世帯に対し、社会福祉法人の病院及び介護老人保健施設において、医療費または利用料が減免される制度の案内及び申請受付を行いました。＜社会福祉法第2条第3項第9号＞

No.	申請年月日	性別	年齢	疾病の症状等	保険種類	依頼先
1	令和6年7月24日	女	85	脱水、褥瘡	後期高齢者医療保険	白十字総合病院
2	9月11日	女	67	脳梗塞、褥瘡	国民健康保険	白十字総合病院

依頼実績 2件(前年度 6件)

(3) 行旅人支援（昭和61年度自主事業開始）

鹿行地域内市社協の取り決めとして、隣市までの交通費は500円、銚子方面に行く人については1,050円のバス賃、東京方面に行く人については高速バスチケットの一時的な立て替え支援を実施します。

6年度の行旅人支援の実施はありませんでした。（前年度支援実績：1件。500円）

(4) 緊急生活支援事業（平成11年度自主事業開始）

生活費がなく食材がない、ライフライン（電気・ガス・水道）の料金等未払いによる供給停止により生活を維持できない状態にある世帯へ、市社会福祉課等と連携をとりながら、食材の現物貸与、ライフライン復旧費用の立替、ともに1万円を上限に支援する事業を実施しました。

No.	実施日	地区	再来	世帯員数	世帯状況	依頼者・機関	支援内容	支援金額	返 金	
									月日	金額
1	令和6年4月1日	波崎	○	2	生保	社会福祉課	光熱費	8,265	11月5日	8,265
2	4月2日	大野原		1	就労	本人	光熱費	7,732		
3	4月17日	日川	○	1	就労	社会福祉課	食費、光熱費	15,000		
4	5月2日	神栖		1	生保	社会福祉課	食費、光熱費	15,024	6月5日	15,024
5	5月15日	知手中央	○	8	就労	こども家庭課	食費、燃料代	20,000	8月13日	20,000
6	5月17日	息栖		2	傷病手当	本人	食費、ガス代	8,893		
7	5月30日	下幡木	○	2	就労	社会福祉課	食費	10,000	11月27日	3,000
8	6月3日	息栖		1	失業手当	本人	食費	10,000		
9	6月19日	堀割	○	1	生保・年金	社会福祉課	食費、電話代	12,332	11月25日	12,332
10	6月25日	知手中央	○	1	生保	社会福祉課	食費、光熱費	14,608	3月5日	7,000
11	6月27日	堀割		1	生保	社会福祉課	食費、光熱費	9,851	3月5日	4,000
12	7月3日	大野原		2	就労	社会福祉課	光熱費	20,000		
13	7月12日	知手中央		1	就労	社会福祉課	食費	10,000		
14	7月19日	柳堀	○	1	生保	社会福祉課	電話代	13,876	3月17日	13,876
15	7月19日	石神	○	1	生保・年金	社会福祉課	食費	4,000	8月5日	4,000
16	7月19日	波崎	○	1	年金	社会福祉課	食費、交通費	11,660	8月15日	11,660
17	7月23日	大野原	○	2	生保申請	社会福祉課	ガス代	8,556		
18	7月25日	知手	○	2	生保申請	社会福祉課	食費、光熱費	16,000		
19	8月6日	知手中央	○	2	生保申請	社会福祉課	光熱費	12,136		
20	8月20日	深芝南	○	1	生保申請	社会福祉課	宿泊費	20,000		
21	8月28日	大野原		5	就労	こども家庭課	食費、紙オムツ等	20,000		
22	9月13日	南浜		1	年金	本人	食費	5,000	10月15日	5,000
23	9月18日	日川		1	生保申請	社会福祉課	電気、電話、ガス代	20,000	10月15日	20,000
24	9月25日	知手中央		1	就労	本人	食費	2,000		

No.	実施日	地区	再来	世帯員数	世帯状況	依頼者・機関	支援内容	支援金額	返 金	
									月日	金額
25	9月26日	日川		1	生保申請	社会福祉課	食費、医療費	5,000	10月4日	5,000
26	9月26日	深芝南		1	生保	社会福祉課	食費	3,000	10月30日	3,000
27	10月11日	掘割	○	1	生保	社会福祉課	食費、光熱費	19,000		
28	10月29日	土合本町	○	1	年金・就労	社会福祉課	食費	10,000		
29	11月5日	大野原	○	1	就労	社会福祉課	光熱費	7,299		
30	11月5日	神栖		1	生保申請	社会福祉課	食費、光熱費	20,000	12月13日	20,000
31	11月12日	神栖	○	3	就労・手当	こども家庭課	食費、光熱費	20,000		
32	11月21日	大野原		1	失業保険	本人	食費	10,000		
33	12月4日	太田	○	1	生保	社会福祉課	ガス代	3,195	12月27日	3,195
34	12月6日	大野原	○	2	年金・就労	社会福祉課	食費、ガス代	7,444		
35	12月9日	知手中央	○	2	年金	社会福祉課	食費	3,000	12月13日	3,000
36	12月10日	大野原	○	1	失業保険	社会福祉課	食費	10,000		
37	12月25日	波崎		1	生保申請	社会福祉課	食費、光熱水費	20,000	1月24日	20,000
38	12月26日	土合北		3	生保申請	社会福祉課	食費	10,000	1月24日	10,000
39	令和7年 1月7日	知手中央	○	7	就労・手当	社会福祉課	食費、ガソリン代	20,000	2月10日	5,000
40	1月7日	日川	○	1	家賃収入	社会福祉課	食費、光熱費	20,000		
41	1月16日	太田	○	1	生保	社会福祉課	ガス代	9,147	3月5日	9,147
42	1月17日	深芝		1	生保申請	社会福祉課	食費、携帯料金	20,000	2月14日	20,000
43	1月21日	大野原		2	年金	本人	食費	10,000	2月14日	10,000
44	1月22日	大野原	○	2	年金	社会福祉課	食費、光熱費	17,506		
45	1月28日	木崎	○	1	生保	社会福祉課	食費、光熱費	11,992	2月14日	11,992
46	1月29日	溝口		9	就労・手当	こども家庭課	食費	10,000		
47	2月28日	須田		3	就労・手当	こども家庭課	食費、ガソリン代	15,000		
48	2月28日	大野原	○	2	就労	社会福祉課	食費	6,000		
49	3月10日	須田団地		1	求職	本人	食費	10,000		
50	3月18日	深芝		1	生保申請	社会福祉課	食費、携帯料金	10,000		
51	3月19日	神栖	○	2	生保申請	社会福祉課	食費、光熱費	18,476		
52	3月24日	大野原		1	年金・生保	本人	食費、光熱費	9,364		

実施件数 52 件 支援金額合計 630,356 円（前年度支援実績44件／557,319円）

・緊急生活支援事業月別実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	支援金額計
緊急生活支援件数	3	4	4	7	3	5	2	4	6	8	2	4	52	630,356 円
前年度	5	6	4	1	6	3	0	3	6	6	2	2	44	557,319 円

・返還の状況 令和6年度中の返還 63 件、349,326 円（過年度分の返還額も含む）

(5) 生活困窮者自立支援事業の受託運営（神栖市より平成29年度自立相談支援事業受託、

令和4年度家計改善支援事業・就労準備支援事業受託。受託金額31,711,000円）

働きたくても働けない等、生活困窮による生活全般の困りごとの相談窓口（自立相談支援事業）を設置し、専門の支援員が、本会生活福祉活動や民間支援事業を活用しながら、市や他機関と連携して、自立に向けた相談支援、就労支援を行いました。

「自立相談支援事業」を通じて、経済的に自立した世帯をさらに増やしていけるよう、生活困窮者自立支援法に基づく「就労準備支援事業」と「家計改善支援事業」を市から受託し、増加する生活困窮者に対して、生活保護に至る前の段階の自立支援に向けた一体的な相談支援を行いました。

(i) 相談支援活動実績

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
窓口	総計	29	32	35	41	50	29	38	30	29	21	24	24	382	494
	自立相談支援	26	26	28	36	44	24	35	25	27	17	23	23	334	444
	家計改善支援	3	5	7	4	5	3	1	3	1	2	1	1	36	30
	就労準備支援		1		1	1	2	2	2	1	2			12	20
電話	総計	98	102	131	129	125	86	121	102	94	79	55	77	1,199	1,072
	自立相談支援	93	93	114	110	114	76	114	91	87	79	52	75	1,098	985
	家計改善支援	5	9	17	19	11	10	7	7	3		2	1	91	65
	就労準備支援								4	4		1	1	10	22
訪問	総計	8	7	0	6	4	3	10	6	5	7	0	6	62	60
	自立相談支援	5	4		6	4	3	9	5	3	5		6	50	41
	家計改善支援	3	3					1	1	2	2			12	15
	就労準備支援													0	4
合計		135	141	166	176	179	118	169	138	128	107	79	107	1,643	1,626
内自立相談支援		124	123	142	152	162	103	158	121	117	101	75	104	1,482	1,470
内家計改善支援		11	17	24	23	16	13	9	11	6	4	3	2	139	110
内就労準備支援		0	1	0	1	1	2	2	6	5	2	1	1	22	46
新規相談		9	7	11	12	13	5	15	6	12	2	9	8	109	113
内自立相談支援		7	5	10	12	13	3	14	5	11	2	8	8	98	99
内家計改善支援		2	2	1			1					1		7	12
内就労準備支援							1	1	1	1				4	2
前年度		125	164	211	128	181	113	151	125	96	92	118	122	1,626	

(ii) 自立支援計画（プラン）の作成

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
プラン作成		7	5	1	3	6	4	5	2	4	5	5	4	51	32
支援内容	住居確保給付金	3	1		1	1	3	1			1	1	1	13	10
	家計改善支援	1												1	1
	就労準備支援													0	0
	その他	3	4	1	2	5	1	4	2	4	4	4	3	37	21
プラン終結		1					3		1		8		9	22	36

(iii) 各事業ごとの実施状況

(ア) 住居確保給付金申請件数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
新規（1～3カ月）		3	1		1	1	3	1			1	1	1	13	10
延長（4～6カ月）			1	1		2					1			5	2
再延長（7～9カ月）							1		1					2	5

(イ) 家計改善支援事業利用者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
利用者数	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24	27
内新規利用者数	1												1	1
内継続利用者数	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	25	26

(ウ) 就労準備支援事業利用者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
利用者数	1	1	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	5	12
内新規利用者数													0	0
内継続利用者数	1	1	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	5	12

(エ) その他利用者数（生活保護受給者等就労自立促進事業、自立相談支援事業による就労支援など）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
利用者数	24	27	28	30	35	35	39	41	45	43	47	46	440	58
内新規利用者数	3	4	1	2	5	1	4	2	4	4	4	3	37	21
内継続利用者数	21	24	27	28	30	34	35	39	41	39	43	43	404	37

(iv) 生活困窮者自立支援事業 支援調整会議の開催

令和6年度 10回開催 参加者数 24名(前年度6回39名)

開催日	内容	参加者
令和6年 4月23日	プランの検討（10ケース）、プランの評価（1ケース）	6名
5月28日	プランの検討（7ケース） ※市社会福祉課対応プラン 検討（1ケース）、評価（1ケース）	6名
8月14日	市社会福祉課主催 プランの検討（1ケース）、プランの評価（1ケース）※書面会議	-
9月10日	プランの検討（8ケース）、プランの評価（3ケース）※書面会議	3名
10月3日	市社会福祉課主催 プランの検討（1ケース）、プランの評価（2ケース）※書面会議	-
11月29日	プランの検討（11ケース）、プランの評価（2ケース）※書面会議	3名
12月6日	市社会福祉課主催 プランの検討（1ケース）、プランの評価（2ケース）※書面会議	-
令和7年 1月28日	プランの検討（7ケース）、プランの評価（8ケース）※書面会議	3名
2月17日	市社会福祉課主催 プランの検討（3ケース）、プランの評価（1ケース）※書面会議	-
3月28日	プランの検討（14ケース）、プランの評価（9ケース）※書面会議	3名

(v) 他機関の開催する連携会議等への参加

開催日	内容	場所
令和6年 6月27日	【事業周知】生活福祉資金特例貸付の償還業務について（再掲） （市民課）（課税課）（契約管財課）	市役所
7月12日	常陸鹿嶋公共職業安定所主催 鹿行地域 生活保護受給者等就労自立促進事業協議会	常陸鹿嶋公共職業安定所
11月26日	【連携会議】社協総合相談について（市民協働課）（再掲）	市役所

Ⅲ. 市民との協働による地域生活支援のしくみづくり

1. ボランティア・目的別コミュニティづくりの応援

(1) ボランティアセンター機能の充実強化（自主事業）

保健・福祉会館内交流サロンでは、登録ボランティアの活動を応援できるよう、打ち合わせスペースや活動PR・助成金情報の掲示板を設置し、書類作成・備品保管といったパソコンやロッカー等の環境整備を行い、広く市民の参加を呼びかけました。ボランティアコーディネーターの常駐により、ボランティア活動がより身近なものであると認識してもらえるような相談・調整機能を充実させました。

(i) 交流サロンの利用状況

(単位：人)

月次	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度
打ち合わせスペース	103	91	92	96	102	122	103	88	80	77	138	82	1,174	825
点訳室	9	22	10	9	9	5	10	8	9	6	12	5	114	98
録音室	10	8	8	7	12	6	6	4	5	2	17	6	91	103
合計	122	121	110	112	123	133	119	100	94	85	167	93	1,379	1,026

(ii) サロン内備品等の活用状況

月次	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度
ロッカー貸出 (団体。総数44)	24	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	24	24
コピーカード貸出 (団体)	29	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	30	26
掲示板、資料ラック 利用 (件)	3	2	4	2	2	4	2	2	2	1	2	5	31	24
パソコン利用 (件)	4	2	0	0	1	0	1	0	0	0	2	4	14	6
合計	60	5	4	2	3	4	3	2	2	1	4	9	99	80

(iii) ボランティア活動登録者数

内容	実績	前年度
団体登録	63 組	62 組
団体加入延人数	1,157 名	1,163 名
個人登録	52 名	55 名
登録者合計	1,209 名	1,218 名

(iv) ボランティア保険の加入者数

内容	実績	前年度
基本プラン	701	685
天災プラン	57	41
特定感染症重点プラン	0	3
行事用保険	4	3
福祉サービス総合補償	1	1
送迎サービス補償	2	2

※茨城県ボランティア基金助成金から掛金の一部を助成

※保険対応(事故報告) 4件 (前年度 3件)

(v) ボランティア相談

内容	方法			合計	前年度
	窓口	電話	訪問		
1 ボランティア活動	35	46	1	82	98
2 ボランティア依頼	8	24	0	32	74
3 ボランティア保険	9	23	1	33	51
4 交流サロン	0	0	0	0	2
5 福祉活動基金等助成	4	11	1	16	17
6 善意銀行	37	139	10	186	146
7 災害時対応	0	0	0	0	2

内容	方法			合計	前年度
	窓口	電話	訪問		
8 広報啓発	5	11	60	76	19
9 ボランティア・市民活動講座、交流会	4	7	0	11	10
10 ういるかみす	15	345	52	412	590
11 地区・目的別サロン	3	24	8	35	24
12 福祉団体	0	0	0	0	8
合計	120	630	133	883	1,041

(相談受付後の結果内訳)

	合計	前年度
サービス利用調整	776	975
問合せ・情報提供	102	61
他機関紹介	2	1
その他	3	4
合計	883	1,041

(2) 目的別コミュニティづくりの側面的支援

(i) サロンの立ち上げ支援の積極的展開（福祉活動基金助成対象事業）

高齢わくわくサロンのPRを継続しつつ、各サロンの取り組みや工夫点などを共有できる場を増やし、サロン運営者へのサポートを行いました。

サロン名	種類	主な活動場所	開催日	回数	前年度
わくわくサロン知手団地	高齢者サロン	東町区民館	第3月曜日	11回	11回
わくわくサロン知手浜	高齢者サロン	知手浜公民館	第1・3木曜日	11回	11回
ほっとサロン	高齢者サロン	大野原コミュニティセンター	第1火曜日	11回	11回
ふれあいサロンめだか	高齢者サロン	新港公民館	第2日曜日	10回	8回
友愛サロン	高齢者サロン	溝口集落センター	第1月曜日	11回	12回
わくわくサロンはさき	高齢者サロン	日の出町区民館	第1月曜日	6回	10回
なごみ会	高齢者サロン	高浜公民館	第1土曜日	9回	9回
わくわくサロンあけぼの	高齢者サロン	知手中央仲町公民館	第1金曜日	12回	10回

(ii) 当事者グループの側面的支援（福祉活動基金助成対象事業）

当事者グループ活動は、新たなグループの立ち上げ支援、活動目的別の交流会や勉強会の開催、市外の研修等への参加支援等を実施し、活動する方々のつながりづくりを促進しました。

・介護者の会「わかば」活動支援

開催日	活動内容	参加者	開催日	活動内容	参加者
令和6年4月1日	花見	10名	5月20日	情報交換会	7名
6月3日	調理	7名	7月1日	情報交換会	12名
8月5日	情報交換会	10名	9月2日	情報交換会	10名

開催日	活動内容	参加者	開催日	活動内容	参加者
10月7日	グラウンドゴルフ	8名	11月11日	情報交換会	4名
12月2日	介護保険に関する勉強会	18名	令和7年1月6日	情報交換会	6名
2月3日	情報交換会	11名	3月4日	いちご狩り	12名

本年度 12 回開催 参加者数 115 名 (前年度 12 回開催 参加者数 126 名)

・「高次脳機能障害を考える会」活動支援

開催日	活動内容	参加者	開催日	活動内容	参加者
令和6年4月24日	情報交換会	5名	5月22日	情報交換会	7名
6月26日	情報交換会	5名	7月13日	情報交換会	7名
9月25日	情報交換会	5名	11月27日	情報交換会	7名
令和7年1月24日	情報交換会	5名	3月26日	情報交換会	8名

本年度 8 回開催 参加者数 49 名 (前年度 11 回開催 参加者数 61 名)

・鹿島特別支援学校PTA及び卒業生保護者の交流会「ふたばの会」活動支援

開催日	活動内容	参加者	開催日	活動内容	参加者
令和6年5月8日	情報交換会	6名	7月10日	情報交換会	6名
9月11日	情報交換会	5名	11月13日	情報交換会	5名
令和7年1月8日	情報交換会	4名	3月12日	情報交換会	5名

本年度 6 回開催 参加者数 31 名 (前年度 6 回開催 参加者数 31 名)

2. 市民活動による助け合い・災害時支援活動の推進

(1) 住民参加により福祉課題を直接解決するための基盤強化

(i) 住民参加型在宅福祉サービス「ういるかみす」の運営(ういるかみす会員利用料等による独立採算)

住民参加型在宅福祉サービス「ういるかみす」は、定期的な協力員会員の新規養成やフォローアップ研修の充実に努め、公的制度ではカバーしきれない利用ニーズに応えました。

(ア) 会員状況 協力会員 18 名 (前年度 20 名) 利用会員 34 名 (前年度 48 名)

(イ) 実施状況

月次	活動回数	利用時間	利用料	交通費	合計
令和6年4月	25	39.0	27,300	5,000	32,300
5月	36	64.5	45,150	7,200	52,350
6月	33	50.5	35,350	6,600	41,950
7月	23	32.5	22,750	4,600	27,350
8月	17	24.0	16,800	3,400	20,200
9月	18	24.0	16,800	3,600	20,400
10月	32	58.0	40,600	6,400	47,000
11月	24	49.5	34,650	4,800	39,450
12月	15	24.5	17,150	3,000	20,150
令和7年1月	17	25.5	17,850	3,400	21,250
2月	16	22.5	15,750	3,200	18,950
3月	13	15.5	10,850	2,600	13,450
合計	269	430.0	301,000	53,800	354,800
前年度合計	416	638.5	446,950	83,200	530,150

(ウ) 研修等

- ・ういるかみす協力会員交流会

期 日 令和7年2月4日(火) 場 所 市保健・福祉会館 2階 交流サロン
内 容 ・令和6年度実績報告(令和6年4月1日～令和6年12月28日)
・情報交換会(協力会員からの活動報告・利用会員とのコミュニケーションについて)
参加者 協力会員14名

(エ) 利用者アンケートの実施(利用会員:令和7年2月)

- ・実施対象 18名(令和6年4月～令和7年1月に3回以上利用)・回収数 10名(回収率 55.6%)

- ・協力会員の活動について

1. 大変満足している 2名(20.0%)
2. 満足している 5名(50.0%)
3. ふつう 3名(30.0%)
4. あまり満足でない 0名(0.0%)
5. 不満である 0名(0.0%)

- ・利用料金(1時間700円、別途交通費200円)について

1. 安すぎる 0名(0.0%)
2. 安い 3名(30.0%)
3. ちょうどよい 7名(70.0%)
4. 高い 0名(0.0%)
5. 高すぎる 0名(0.0%)

(オ) 利用者アンケートの実施(協力会員:令和7年2月)

- ・実施対象 12名(令和6年4月～令和7年1月に3回以上活動)・回収数 9名(回収率 75.0%)

- ・活動頻度について

1. まったく少ない 0名(0.0%)
2. 少ない 3名(33.3%)
3. ちょうどよい 6名(66.7%)
4. 多い 0名(0.0%)
5. 多すぎる 0名(0.0%)

- ・活動した全体の感想について

1. 大変満足している 0名(0.0%)
2. 満足している 4名(44.4%)
3. ふつう 4名(44.4%)
4. あまり満足でない 1名(11.1%)
5. 不満である 0名(0.0%)

利用会員の支援内容については、満足して頂けている結果となっています。また、利用会員の利用料・協力会員の活動料金についても大半の方が適当と回答されています。協力会員からういるかみすの活動が今日の社会に合っているか検討する必要があるとの意見がありました。市内の社会資源の状況を精査しながら、事業のあり方を検討していきます。

(ii) 各種講座の開催を通じた新たな人材の開拓

市民の興味・関心事や、身につけたい技術の習得などを糸口にボランティア活動に発展させられるようなアプローチを展開し、新たな人材開拓や活動の広がりにつなげました。

開催日	内 容	場 所
令和6年 11月27日	県社協主催 福祉コミュニティづくり推進のつどい (本会登録ボランティア3名参加)	ホテルレイクビュー水戸

(2) 災害ボランティア受け入れ体制の整備

平時にはホームページから国内で発生した他地域の災害状況や災害ボランティア募集状況の情報発信を行い、市や他の支援団体との連携を継続します。また、茨城県社協より「社会福祉協議会における災害時支援に関する協定」に基づく市外被災地社協への派遣要請を受け、職員1名を派遣しました。

- ・輪島市災害ボランティアセンターへの職員派遣（石川県輪島市門前町深田21-17-1 輪島市社会福祉協議会門前支所）
（センター開設：令和6年1月25日 一般ボランティア活動受入れ開始：2月10日～）
（派遣要請期間：第28クール。令和6年5月18日～5月24日。7日間）
（活動内容：災害ボランティアセンターの運営支援（ボランティアのマッチング及びニーズ調査業務））

- ・会議、研修等

開催日	内 容	場 所
令和6年 5月13日	県社協主催 能登半島派遣第28クール事前打ち合わせ	オンライン
6月14日	県共同募金会主催 令和6年度共同募金講座（災害支援研修）	オンライン

(3) 市民活動を応援するための助成（福祉活動基金助成事業、茨城県ボランティア基金助成事業）

ボランティア活動団体及び活動を推進する小中高校への助成について、年度当初の説明、申請、決定、実施と終了後の報告といったプロセスに沿って実施しました。

- ・令和6年度神栖市社会福祉協議会福祉活動基金助成

No.	申 請 者 名	申請金額	決 定 額	前年度助成	摘 要
1	波崎高等学校	50,000	50,000	50,000	ボランティア協力校
2	神栖第一中学校	50,000	50,000	0	ボランティア協力校
3	神栖第二中学校	50,000	50,000	50,000	ボランティア協力校
4	神栖第四中学校	50,000	50,000	50,000	ボランティア協力校
5	息栖小学校	50,000	50,000	0	ボランティア協力校
6	軽野小学校	50,000	50,000	50,000	ボランティア協力校
7	深芝小学校	50,000	50,000	50,000	ボランティア協力校
8	柳川小学校	50,000	50,000	50,000	ボランティア協力校
9	波崎小学校	50,000	50,000	50,000	ボランティア協力校
10	須田小学校	50,000	50,000	50,000	ボランティア協力校
11	軽野東小学校	50,000	50,000	50,000	ボランティア協力校
12	横瀬小学校	50,000	50,000	0	ボランティア協力校
13	やたべ土合小学校	0	0	50,000	ボランティア協力校
14	EASTWIND	50,000	50,000	0	ボランティアグループ
15	EASTWIND	47,800	0	0	活動資機材の整備
合 計 額		697,800	650,000	500,000	

(4) 神栖市社協会長顕彰の実施

神栖市において、社会福祉事業について功労のあった個人、あるいは社会福祉活動に関し協功績顕著な個人またはグループに対して顕彰するとともに、広く周知します。

福祉感謝会は、住民参加の福祉のまちづくりの契機となるよう、内容の充実を図ります。

(i) 令和6年度神栖市社会福祉協議会会長表彰受賞者（順不同、敬称略）

民生委員・児童委員（1名）

藤田 容子

社会福祉施設の職員（13名）

稲村 直子	(学)平泉幼稚園	平野 晴美	(株)カシマクオリティーライフ
沼田 恵子	(学)平泉幼稚園	金島 広美	(株)カシマクオリティーライフ
時友 美奈	(福)波崎ひかり保育園	沼田 淳子	(株)カシマクオリティーライフ
八本 千幸	神栖市立土合こども園	長谷川智恵子	(株)カシマクオリティーライフ
本山真理子	(福)萬徳寺保育園	黒木 洋介	(福)特別養護老人マリンピア神栖
黒沢由利子	(株)カシマクオリティーライフ	竹内 和代	神栖市福祉作業所きぼうの家
鶴野 夏美	(株)カシマクオリティーライフ		

(ii) 福祉感謝会の開催

期 日 令和7年2月22日（土）
 場 所 保健・福祉会館 研修室
 内 容 表彰式典及び
 記念映画上映会『オレンジ・ランプ』
 参加者 98名



《受賞者の皆様との記念撮影》

3. 福祉教育支援活動の充実

(1) プログラム開発・協力者の開拓

体験方式、講話方式、交流方式など、多様なプログラムを開発していくとともに、登録ボランティアグループや市内の福祉専門機関など、本会が構築したネットワークを活用して新たな協力者の開拓に努めました。

(2) 小中学校等への福祉教育支援活動の推進（自主事業。共同募金助成金を活用）

5月9日(木)、小中学校教頭会議にて、小中学校への出前講座についてご案内し、引き続き充実を図りました。また、本会広報紙を福祉教育・啓発のツールと捉え、児童にも福祉への関心を持ってもらえるよう広報紙やホームページで広く広報しました。

(i) 出前講座の実施状況

実施団体名	学年	開催日	内容	人数	職員・ボランティア
植松小学校	4	5月1日	事前打ち合わせ	1	職員2名
		9月25日	福祉の講話	80	職員2名
		9月26日	車いす体験、アイマスク体験	80	職員2名、ボラ6名
横瀬小学校	5	5月7日	事前打ち合わせ	1	職員2名
		6月25日	車いす体験、アイマスク体験	80	職員3名、ボラ5名
		6月26日	高齢者疑似体験	80	職員2名、ボラ3名
大野原西小学校	4	5月20日	事前打ち合わせ	1	職員2名
		10月29日	車いす体験、高齢者疑似体験	66	職員4名、ボラ6名
		11月19日	点字体験、アイマスク体験	66	職員3名、ボラ8名
大野原小学校	5	5月24日	事前打ち合わせ	1	職員2名
		11月6日	福祉の講話	80	職員2名
		11月20日	車いす体験、高齢者疑似体験	80	職員3名、ボラ5名

実施団体名	学年	開催日	内容	人数	職員・ボランティア
深芝小学校	5	5月28日	事前打ち合わせ	1	職員2名
		9月11日	車いす体験、アイマスク体験	82	職員2名、ボラ5名
		9月12日	高齢者疑似体験	82	職員2名、ボラ3名
	1	12月3日	事前打ち合わせ	2	職員2名
		1月23日	高齢者との交流(昔遊び)	68	職員2名、ボラ25名
息栖小学校	4	5月25日	事前打ち合わせ	1	職員2名
		6月11日	福祉の講話	107	職員2名
		6月12日	車いす体験、アイマスク体験	107	職員2名、ボラ5名
柳川小学校	4	6月7日	事前打ち合わせ	1	職員2名
		7月10日	高齢者疑似体験	19	職員2名、ボラ1名
軽野小学校	4	9月9日	事前打ち合わせ	1	職員1名
		10月30日	福祉の講話	42	職員1名
		11月21日	車いす体験、アイマスク体験	42	職員3名、ボラ6名
		2月18日	点字体験	42	職員1名、ボラ4名
須田小学校	5	9月11日	事前打ち合わせ	1	職員1名
		10月23日	車いす体験、高齢者疑似体験	31	職員4名、ボラ5名
		11月12日	当事者交流会(ポッチャ)	31	職員2名、ボラ3名
波崎小学校	3	9月24日	事前打ち合わせ	1	職員1名
		11月8日	福祉の講話	45	職員2名
		11月11日	車いす体験、アイマスク体験	45	職員4名、ボラ2名
白十字看護専門学校	1	12月20日	高齢者疑似体験	30	職員2名

本年度 延 22 回実施 延体験者数 1,385 名 延協力者数 92 名
(前年度 延 21 回実施 延体験者数 1,031 名 延協力者数 69 名)

(ii) 実施団体へのアンケート実施 (講座終了後に実施)

- ・実施対象 11 団体
 - ・回収数 10 団体 (回収率 90.9%)
 - ・出前講座を実施しての満足度
 - ・講座の内容について
- | | |
|---------------------------|-------------------------|
| 1. 大変満足している 9 団体 (90.0%) | 1. 大変難しかった 0 団体 (0.0%) |
| 2. 満足している 1 団体 (10.0%) | 2. 難しかった 0 団体 (0.0%) |
| 3. ふつう 0 団体 (0.0%) | 3. 適切 10 団体 (100.0%) |
| 4. あまり満足でない 0 団体 (0.0%) | 4. 易しかった 0 団体 (0.0%) |
| 5. 不満である 0 団体 (0.0%) | 5. 大変易しかった 0 団体 (0.0%) |

今年度は市内小学校10校、専門学校1校に活用いただき、プログラムの内容、実施成果ともに概ね満足と評価を得ました。これからも各学校の担当教諭と一緒に企画を練りながらプログラムを充実させ、また実施していない学校等に活用いただけるよう広報活動を継続的に行います。

(3) 高校生の進路アシストカレッジの開催 (平成24年度自主事業開始。)

事業費の一部に共同募金助成金、茨城県ボランティア基金助成金を活用)

市内に在住または在学中の高校生を対象に、福祉・介護・医療について学ぶことができる講座を開催し、将来の福祉人材育成を図りました。

- ・期 間：令和6年7月23日～8月9日【期間中の6日間実施】
- ・参加申込：7名（高校1年生1名・高校2年生1名・高校3年生5名）※募集定員20名
- ・全課程修了者：7名（進学先推薦状発行依頼：4人。4件）（前年度の参加者数9名）
- ・開催日程

日 程	研 修 内 容
令和6年 7月23日	第1日目（会場：保健・福祉会館2階 健康相談室、1階 集会室B） <ul style="list-style-type: none"> ・開講式、オリエンテーション、講義「専門職とは何か」（本会職員） ・専門職からの講話及び質疑（テーマ「専門職の魅力と求められること」） 【講師】・堤 朝子氏（看護師） 白十字看護専門学校 ・五十嵐幸子氏（介護福祉士） ふくしの介護センター ・大川七海氏（保育士） シードリーフ神栖 ・神田一彦氏（社会福祉士） 神栖済生会病院 地域医療連携室 <ul style="list-style-type: none"> ・職場体験実習事前説明
7月24日 ～ 8月8日	第2日目～5日目（受講者が下記実習受入協力施設で各自4日間の実習） <ul style="list-style-type: none"> <医療機関> 神栖済生会病院(看護部・地域医療連携室)、かしまなだ診療所、済生会土合クリニック <保育機関> ささき保育園、深芝保育園、土合舎利保育園、土合こども園 <高齢者施設> ふくしの介護センター <障害者施設> ハミングハウス、福祉作業所きぼうの家、 <障害児施設> シードリーフ神栖、ゆめキッズ神栖
8月9日	第6日目（会場：保健・福祉会館1階 集会室B） <ul style="list-style-type: none"> ・オリエンテーション ・令和5年度高校生の進路アシストカレッジ修了生（神尾歩美さん）からのメッセージ ・グループワーク「同じ目標を持った仲間や専門職と語り合おう」 【講師(アドバイザー)】・堤 朝子氏（看護師） 白十字看護専門学校 ・五十嵐幸子氏（介護福祉士） ふくしの介護センター ・大川七海氏（保育士） シードリーフ神栖 ・神田一彦氏（社会福祉士） 神栖済生会病院 地域医療連携室 <ul style="list-style-type: none"> ・講師(アドバイザー)からの講評 ・修了証交付及び閉講式

(i) アンケートの実施（令和6年8月）

- ・実施対象 6名（3年生4名、2年生1名、1年生1名）

・講義の内容について

1. 大変満足している 4名（66.7%）
2. 満足している 2名（33.3%）
3. ふつう 0名（0.0%）
4. あまり満足でない 0名（0.0%）
5. 不満である 0名（0.0%）



最終日に実習について講師と振り

令和6年度のアシストカレッジは、今までの研修内容を踏襲しながら、全6日間のうち初日と最終日に専門職の方々に協力いただいて講話、現場実習の振り返りを行い、学びを深める内容で実施しました。参加した高校生7名は全員が全課程を修了し、アンケートでも全員から「満足」と回答がありました。一方で事業開始当初と比べ参加者は減ってきていることが課題となっており、来年度以降に向け、福祉の仕事の魅力の伝え方の工夫、集合型によらない開催手法の検討など、市内施設等との協力関係を軸に大幅なリニューアルを行う予定です。

(4) 社会人、企業向けの支援活動の推進

社会人が福祉やボランティア活動に取り組んでもらえるよう、企業や従業員向けに本会が提供できるプログラム（食品ロス軽減活動、各種収集活動等）や、各被災地での災害ボランティア活動などの情報を、ホームページや広報紙を通じ発信し、市内企業等へ呼びかけました。

4. その他

(1) 入れ歯回収ボックスの設置協力（平成20年9月自主活動）

NPO法人日本入れ歯リサイクル協会へ協力し、不用になった入れ歯の回収ボックスを、神栖市保健・福祉会館、神栖市はさき福祉センターに設置。回収された入れ歯に含まれる貴金属（金・銀・プラチナ・パラジウム等）が換金され、40%がユニセフに、40%が本会善意銀行へ寄付されました。

本年度実績 6 件（昨年度15件） 寄付金額 8,259 円

(2) きずなBOXの設置協力（令和元年7月自主事業開始）

NPO法人フードバンク茨城と連携し、市民が気軽に食品を寄付できる環境を整えるため「きずなBOX（食品収集箱）」を、神栖市保健・福祉会館と波崎支所があるはさき福祉センターに設置。寄せられた食品（乾麺、レトルト食品、缶詰等、常温保存可能・未開封で賞味期限が2ヶ月以上残っているもの）は社会福祉施設、ボランティア団体等で活用されました。

(3) もったいないを橋渡しプロジェクト（令和4年度自主事業開始）

食品ロス削減の取組みとして、市民や企業・団体が気軽に「食品寄付」を行えるよう環境を整え、寄付された食品がよりスムーズに地域で有効活用されるよう、事前登録を頂いた市内社会福祉施設やボランティア団体に社協が橋渡しをする取り組みを行いました。

NPO法人フードバンク茨城との連携による食料収集箱「きずなBOX」を継続的に本会ボランティアセンターと波崎支所に設置しました。

・寄せられた食品と重量

(単位:kg)

月次	寄せられた食品の内容（主なもの）	総重量(うちきずなBOX重量)
令和6年4月	調味料、菓子、レトルト食品、飲料	30.4 (11.8)
5月	缶詰、菓子、調味料	30.5 (9.9)
6月	調味料、菓子、乾麺、飲料、缶詰、アルファ化米、乾パン	247.8 (2.6)
7月	調味料、乾麺、アルファ化米、菓子	228.5 (6.6)
8月	調味料、缶詰、飲料、レトルト食品、菓子、米	56.7 (14.9)
9月	缶詰、乾麺、菓子、調味料、レトルト食品、飲料	391.9 (30.7)
10月	調味料、レトルト食品、乾麺、飲料、缶詰	15.6 (4.0)
11月	レトルト食品、乾麺、菓子、飲料、調味料、防災備蓄品	62.6 (6.8)
12月	乾麺、飲料、レトルト食品、缶詰、菓子、調味料、粉ミルク	374.0 (38.1)
令和7年1月	飲料、缶詰、調味料、レトルト食品、乾麺	74.7 (27.2)
2月	調味料、乾麺、菓子、飲料、長期保存食、アルファ化米、羊羹、玄米	259.2 (18.0)
3月	粉ミルク、調味料、乾麺、飲料、災害備蓄保存食セット、レトルト食品	204.3 (16.7)
合計		1,976.2 (187.3)
前年度合計		1,224.7 (249.1)

・プロジェクト登録施設・団体等への払出先と食品の重量

月次	新規登録	払出件数	払出重量	月次	新規登録	払出件数	払出重量
令和6年4月	1団体	1件	9.1 kg	11月		1件	14.9 kg
5月		3件	54.9 kg	12月		17件	430.8 kg
6月		9件	244.8 kg	令和7年1月		9件	89.0 kg
7月		4件	211.0 kg	2月		7件	250.9 kg
8月	1団体	1件	27.5 kg	3月	2団体	6件	236.1 kg
9月		7件	298.9 kg	合計	4団体	66件	1,873.2 kg
令和6年10月		1件	5.3 kg	前年度	2団体	69件	1,073.6 kg

・登録施設・団体等払出先一覧

※覚書：寄付食品の提供に関する覚書

No.	市内福祉施設等、ボランティアセンター登録団体	覚書※締結日
1	神栖市福祉作業所 きぼうの家	令和4年3月25日
2	障害者地域支援センター 潮風の郷	3月29日
3	ぷらすONE（ペット共生型障がい者グループホーム）	3月29日
4	社会福祉法人 神栖啓愛園	3月25日
5	障がい者就労支援事業所 K i c h i i - K u r o	4月1日
6	指定障害福祉サービス多機能型事業所 ハミングハウス	4月1日
7	障害福祉サービス事業所(株)グッドライフ グループホームみはる園神栖	4月1日
8	神栖市障害者デイサービスセンター のぞみ	4月8日
9	グループホーム はさき寿長生の家	4月8日
10	(有) f グロウ デイサービスセンター母里	4月13日
11	(有) f グロウ サービス付高齢者向け住宅母里	4月13日
12	(有) f グロウ 小規模多機能型ホーム母里	4月13日
13	NPO法人 あっとホームたかまつ	4月18日
14	なごみ会	5月2日
15	わくわくサロンあけぼの	5月19日
16	ふれあいサロンめだか	5月19日
17	特別養護老人ホーム はまなす	5月25日
18	わくわくサロン知手団地	11月2日
19	ほっとサロン	令和5年2月13日
20	社会福祉法人 清新会（しおさい苑）	10月25日
21	(有)ミナト交通 でいサービスみなと	11月29日
22	ハピ・ココ こども食堂	令和6年4月1日
23	介護者の会わかば	8月6日
24	(株)グッドライフ エバーグリーン波崎	令和7年3月28日
25	潮騒ジョブトレーニングセンターるみの家 作業所ひだまり	3月28日

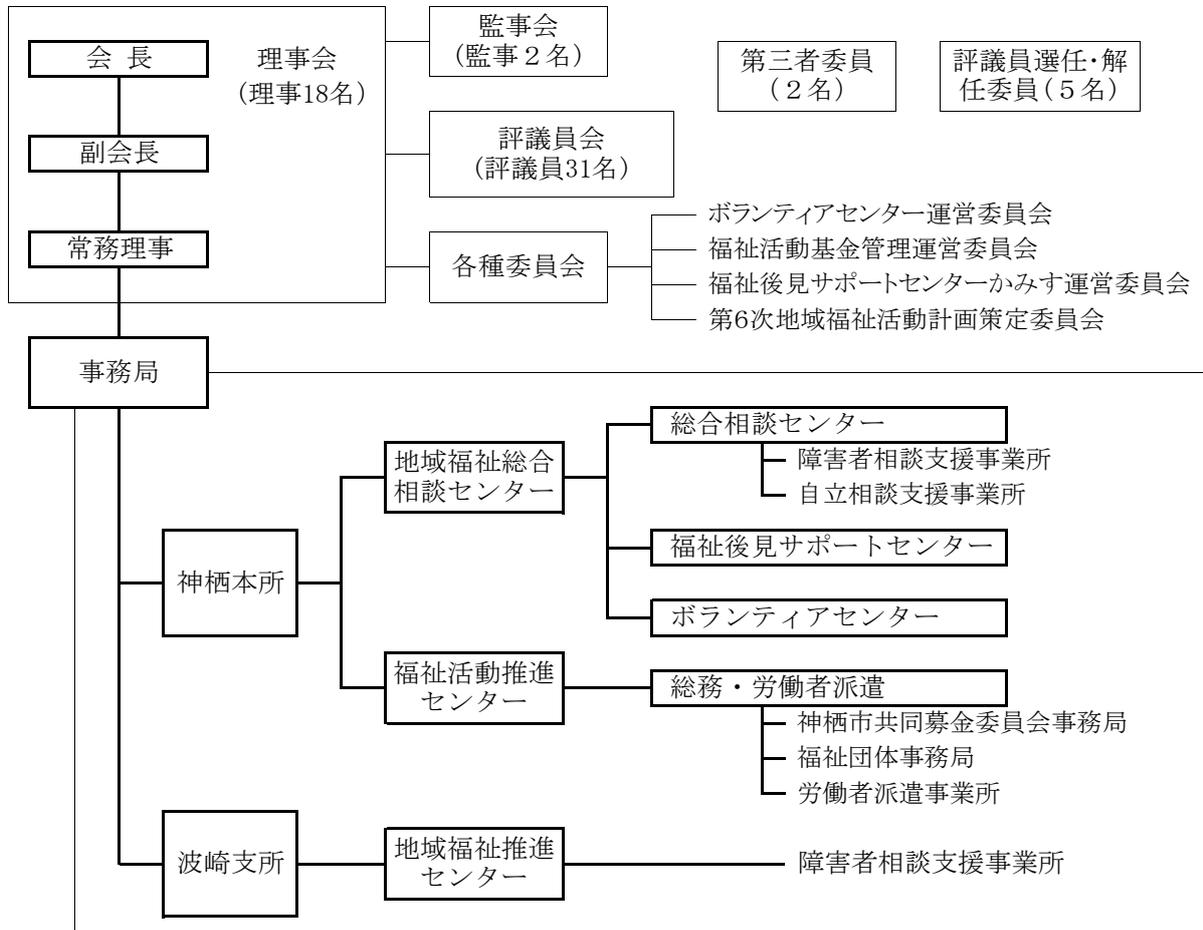
本プロジェクトには、1年間で1,976kgの寄付があり、うち1,873kgの食品が、市内社会福祉施設やボランティアグループなど、計25団体に橋渡しされました。

今後も、年間を通じて安定的に登録団体へ橋渡しできるよう、食品寄付のご案内を続けるとともに、より多くの施設・団体にプロジェクトへ参加してもらえよう、広報活動を積極的に行います。

IV. 事業推進のための組織体制の発展・強化

1. 住民ニーズに合致した業務体制の構築、組織管理体制の充実

(1) 社会福祉法人神栖市社会福祉協議会 組織・機構図 (令和6年度)



(2) 職員の人事評価の実施 (新)

令和4年度から実施していた「職員育成計画」を発展させ、これまで目的としていた「職員の資質及び業務効率の向上と職務環境の改善」に加え、能力・実績に基づいた人事管理、組織全体の士気高揚を果たしていくため、「職員の人事評価に関する規則」「神栖市社会福祉協議会人事評価自権の考え方」を制定し、全職員を対象に実施しました。

- ・ 令和6年度上期(4～9月)期首面接
令和6年5月17日～6月7日にかけて実施 (上期目標設定)
- ・ 令和6年度上期評価及び期末面接並びに下期(10～3月)期首面接
令和6年10月7日～10月22日にかけて実施 (上期業績評価及び能力評価、下期目標設定)

(3) 自己啓発援助制度 (平成21年度自主事業開始)

本会職員が自らの意志により個別的行う研修で、知識と技能を身につけるなど職員の資質向上を図るための研修に対する支援制度として平成21年度より実施しています。事務局内の対人援助スタッフは福祉分野の国家資格取得者のみで構成することを目標とし、本会職員の意識向上も図っています。

資格等の種類	資格取得報告	受講料等支援	講習時間確保	備考
社会福祉士		1名		
精神保健福祉士	1名※	1名		※前年度試験(6年2月実施)の合格者

・有資格者数（令和7年3月31日時点。重複して保有する職員を含む）

資格等の種類	社会福祉士	精神保健福祉士	職員総数
人数	15名	12名	22名
(前年度末)	15名	14名	22名

(4) 事務局内研修の実施、外部研修への参加

事務局内での職員研修を実施するとともに、組織全体の取り組みとして各研修等に参加しました。

開催日	内容	備考
令和6年 4月18日	茨城県社会福祉協議会、茨城社協事務局長会、茨城社協職連協主催 茨城県内社会福祉協議会職員新任・初級研修（～19日）	茨城県総合福祉会館 （水戸市）
4月30日	茨城県社会福祉協議会主催 令和6年度会計基礎研修（～6月29日。職員3名受講）	録画配信型研修
5月21日	茨城県社会福祉協議会主催 令和6年度ボランティア担当者・コーディネーター研修	茨城県総合福祉会館 （水戸市）
6月25日	部落解放同盟全国連合会茨城県連合会主催 2024年度部落問題・人権問題基礎講座	土浦市民会館
7月27日	部落解放愛する会茨城県連合会主催 第42回同和教育研修会	常総市地域交流センター「豊田城」
8月27日	茨城県社会福祉協議会主催 令和6年度市町村社会福祉協議会経理担当研修会	茨城県総合福祉会館 （水戸市）
10月2日	<事務局内研修（管理職対象）> ハラスメント防止研修 （神栖市文化・スポーツ振興公社、神栖市シルバー人材センターと合同実施）	保健・福祉会館
10月4日	部落解放愛する会茨城県連合会主催 第27回全市町村行政・教育関係者及び社協、商工会人権問題担当職員対象の部落差別（同和問題）研修会（前期。～5日）	潮来ホテル
11月6日	茨城県社会福祉協議会主催 市町村社協テーマ別情報交換会 「地域福祉の必要財源づくり～ファンドレイジングの考え方～」	オンライン研修
11月30日	部落解放愛する会茨城県連合会主催 第20回管理職対象の同和問題研修会	常総市地域交流センター「豊田城」
令和7年 1月30日	茨城県社会福祉協議会主催 令和6年度 市町村社会福祉協議会中堅職員研修	茨城県総合福祉会館 （水戸市）
2月7日	部落解放愛する会茨城県連合会主催 第27回全市町村行政・教育関係者及び社協、商工会人権問題担当職員対象の部落差別（同和問題）研修会（後期。～8日）	潮来ホテル
2月20日	茨城県、茨城県社会福祉協議会、茨城県共同募金会主催 第74回茨城県社会福祉大会	ザ・ヒロサワシティ 会館（水戸市）
3月7日	茨城社協事務局長会鹿行ブロック、茨城社協職連協鹿行支部主催 全社協地域福祉推進委員会報告及び情報交換会	保健・福祉会館

(5) 職員衛生管理

労働安全衛生法及び本会職員衛生管理規程に基づき職員の衛生管理推進体制を整備・継続しました。

令和6年8月より全職員に対し定期健康診断を実施し、また希望者には胃がん健診(令和7年1月)、女性科検診(2月)を実施しました。診断結果についてはいずれも産業医の定期巡視と連携しながら、衛生管理者による各職員の健康状態の確認と健康保持に努めました。

2. 事業を支える財政基盤の強化

(1) 応援者を増やす(自主財源の増強)ための広報(自主事業)

本会情報公開規程に定める情報公開の推進に向け、事業概要、定款及び役員名簿、事業計画書及び予算、事業報告及び決算等について、一般の閲覧に供するだけでなく、本会発行の広報紙やホームページ、X(旧ツイッター)を活用し、神栖市の地域福祉に多くの市民が参加・協力してもらえるような情報提供を心がけました。

(i) 広報紙「かみす社協ニュース」の発行 発行部数：23,800部(新聞折込)

社協に関する情報を記事としてまとめ、毎月1日に全戸配布し、福祉についての啓発を図りました。



「かみす社協ニュース」

発行日	号数	主な記事等
令和6年 4月1日	383号	令和6年度神栖市社協事業の概要、第286回地域ネットワーク勉強会告知、社協常勤職員(正職員登用候補者)募集、令和6年度社協一般・特別会員募集、ひきこもり家族相談予定、4月のサロン情報、つもる善意
5月1日	384号	神栖市社協が行う各種専門相談をご利用ください、ひきこもり家族相談～本人の支援につながる家族支援～、令和6年度社協一般・特別会員募集、5月のサロン情報、つもる善意
6月1日	385号	日常生活自立支援事業・福祉後見サポートセンターかみすの紹介、第287回地域ネットワーク勉強会告知、高校生の進路アシストカレッジ告知、神栖市社協の精神保健福祉事業、ひきこもり家族相談予定、6月のサロン情報、つもる善意
7月1日	386号	令和5年度社協事業報告・収支決算概要、第288回地域ネットワーク勉強会告知、社協常勤職員(正職員登用候補者)募集、高校生の進路アシストカレッジ参加者募集、福祉活動基金助成案内、ひきこもり家族相談予定、7月のサロン情報、つもる善意
8月1日	387号	大人の発達障害支援基礎研修会告知、第289回地域ネットワーク勉強会告知、住居確保給付金のご案内、令和6年度社協一般・特別、法人・団体会員募集、会費を財源とする社協事業の紹介、ひきこもり家族相談予定、8月のサロン情報、つもる善意
9月1日	388号	神栖市社協の専門相談、ひきこもり家族相談～本人の支援につながる家族支援～、赤い羽根募金箱設置協力店・職域募金募集、第290回地域ネットワーク勉強会告知、高校生の進路アシストカレッジ報告、9月のサロン情報、つもる善意
10月1日	389号	赤い羽根共同募金運動が始まります、第291回地域ネットワーク勉強会告知、神栖市社協と発達障害支援～大人の発達障害者支援基礎研修会開催報告、福祉後見サポートセンターかみす紹介、ひきこもり家族相談予定、10月のサロン情報、つもる善意
11月1日	390号	精神疾患のある方を応援します～精神保健福祉事業～、第292回地域ネットワーク勉強会告知、神栖市就労継続支援事業所ガイドブック発行、令和6年度社協会員募集、ひきこもり家族相談予定、11月のサロン情報、つもる善意

発行日	号数	主 な 記 事 等
12月1日	391号	令和6年度社協一般・特別会員実績中間報告、第293回地域ネットワーク勉強会告知、社協常勤職員(正職員登用候補者)募集、神栖市社協会長表彰候補者推薦受付、教育支援資金のご案内、ひきこもり家族相談予定、12月のサロン情報、つもる善意
令和7年 1月4日	392号	新年のごあいさつ、第294回地域ネットワーク勉強会告知、社協常勤職員(正職員登用候補者)募集、令和7年の神栖市社協の取り組み、令和6年度法人会員・団体会員紹介、ひきこもり家族相談予定、1月のサロン情報、つもる善意
2月1日	393号	令和6年度神栖市社協福祉感謝会開催告知、第295回地域ネットワーク勉強会告知、赤い羽根共同募金運動報告、社協募金箱設置協力店紹介、ひきこもり家族相談予定、2月のサロン情報、つもる善意
3月1日	394号	安心した『暮らし』を支える～精神保健福祉事業～、第296回地域ネットワーク勉強会告知、令和6年度市社協会長表彰報告、車いす貸出事業紹介、福祉車両利用助成事業紹介、ひきこもり家族相談予定、3月のサロン情報、つもる善意

(ii) 広報紙「ボランティアセンターマガジン」の発行

発行部数：23,800部（新聞折込）

ボランティア活動に関する社協事業の告知や、市内で活躍する市民ボランティアの活動紹介を中心とした情報紙として、毎偶数月15日に全戸配布し、「かみす社協ニュース」と併せ紙面の拡大・充実を図りました。

「ボランティアセンターマガジン」



発行日	号数	主 な 記 事 等
令和6年 4月15日	66号	ともに生きる力を育む『福祉教育出前講座』、能登半島地震災害義援金募集、ボランティア登録・保険更新説明会及びボランティア講演会報告、令和5年度神栖市社協ボランティアセンター活動報告
6月15日	67号	高校生の進路アシストカレッジ開講、新しいことをはじめてみませんか？「ボランティア活動のご案内」、被災地を応援！「災害ボランティア活動を知ろう」、住民参加型在宅福祉サービス「ういるかみす」紹介
8月25日	68号	福祉教育出前講座「感じる・考える・広がる」、企業の社会貢献「水戸ヤクルト販売(株)神栖センター・波崎センター」、個人登録ボランティアの紹介、自宅や職場でコツコツと。収集ボランティア活動始めてみませんか
10月15日	69号	食品ロス削減！もったいないを橋渡しプロジェクト、市民参加の助け合い活動「ういるかみす」を利用しませんか、赤い羽根共同募金、災害義援金募集、ボランティアセンターをご活用ください～ボランティアな気持ちを応援します～
12月15日	70号	音楽でみんなが笑顔に！楽器演奏ボランティア（楽器演奏ボランティアグループ紹介）、年末年始は自宅でボランティア活動してみませんか！、ご活用ください！ボランティアセンター『交流サロン』
令和7年 2月15日	71号	ボランティア活動を始めてみませんか、市内のボランティア活動者紹介、ボランティア活動保険のご案内、福祉教育出前講座（市内小学校での取り組みを報告）、食品寄付募集中「もったいないを橋渡しプロジェクト」、災害義援金募集

(2) 会員会費制の充実

市内各地区を中心に世帯または個人で加入いただく「一般会員」「特別会員」。法人・事業所に加入を呼びかける「法人会員」。ボランティアサークルや市民グループに加入を呼びかける「団体会員」など、令和6年度も様々な方々に社協事業を支えていただきました。

・一般会員(1,000円以上)、特別会員(2,000円以上)

番号	地区名	加入金額(単位:円)			前年度実績	備考
		総額	一般	特別		
1	横瀬	92,000	92,000		103,000	
2	日川	170,000	170,000		198,000	
3	萩原	108,000	108,000		108,000	
4	芝崎	47,000	47,000		53,000	
5	石神	64,000	64,000		64,000	
6	高浜	69,000	69,000		72,000	
7	田畑	33,000	33,000		33,000	
8	木崎	66,000	64,000	2,000	70,000	
9	溝口	115,000	115,000		118,000	
10	奥野谷	121,000	119,000	2,000	126,000	
11	知手	168,000	168,000		193,000	
12	柳堀	0			0	
13	一貫野	62,000	62,000		64,000	
14	亀の甲団地	25,000	25,000		26,000	
15	知手中央仲町	72,000	70,000	2,000	95,000	
16	知手中央東町	155,000	155,000		176,000	
17	奥野谷浜	29,000	25,000	4,000	21,000	
18	知手浜	190,000	190,000		223,000	
19	知手浜東団地	71,000	71,000		72,000	
20	日川浜	28,000	28,000		28,000	
21	横瀬団地旧深芝浜	70,000	70,000		69,000	
22	横瀬団地旧池向	31,000	31,000		31,000	
23	堀割	39,000	39,000		39,000	
24	深芝	80,000	80,000		87,000	
25	平泉	212,000	212,000		244,000	
26	下幡木	70,000	70,000		79,000	
27	鱈川	31,000	31,000		33,000	
28	筒井	89,000	89,000		97,000	
29	立野	48,000	48,000		66,000	
30	賀	61,000	61,000		72,000	
31	浜松	105,000	101,000	4,000	108,000	
32	神栖	106,000	106,000		116,000	
33	泉町	58,000	58,000		92,000	
34	新港	71,000	71,000		83,000	
35	大野原	256,000	256,000		293,000	
36	息栖原	34,000	34,000		56,000	
37	息栖	103,000	103,000		111,000	
38	日の出町	98,000	98,000		103,000	
39	豊ヶ崎	252,000	252,000		259,000	
40	明神前	195,000	195,000		209,000	
41	浜新田	105,000	105,000		131,000	

番号	地区名	加入金額(単位:円)			前年度実績	備考
		総額	一般	特別		
42	本新町	140,000	140,000		153,000	
43	海老台	109,000	109,000		117,000	
44	本郷	250,000	250,000		250,000	
45	高野	71,000	71,000		94,000	
46	別所	185,000	185,000		194,000	
47	荒波	57,000	57,000		59,000	
48	石津	149,000	149,000		159,000	
49	仲舎利	78,000	78,000		80,000	
50	内出	60,000	60,000		61,000	
51	松本	54,000	54,000		54,000	
52	芝	40,000	40,000		40,000	
53	舎利浜	58,000	58,000		59,000	
54	仲新田	99,000	99,000		101,000	
55	清水	62,000	62,000		64,000	
56	東海	82,000	82,000		82,000	
57	西前宿	112,000	112,000		114,000	
58	上中	79,000	79,000		82,000	
59	川尻	70,000	70,000		72,000	
60	押植	151,000	151,000		157,000	
61	土合東	84,000	84,000		84,000	
62	土合西	408,000	408,000		440,000	
63	土合中央	101,000	101,000		90,000	
64	土合南	63,000	63,000		82,000	
65	土合本町中	141,000	141,000		142,000	
66	東松下	87,000	87,000		89,000	
67	西松下	78,000	78,000		82,000	
68	十町歩	59,000	59,000		59,000	
69	日和山	44,000	44,000		44,000	
70	東押揚	0			54,000	
71	西押揚	78,000	78,000		70,000	
72	東宝山	109,000	109,000		113,000	
73	西宝山	184,000	184,000		198,000	
74	太田新町	50,000	50,000		100,000	
75	東須田	69,000	69,000		74,000	
76	仲須田	53,000	53,000		58,000	
77	西須田	55,000	55,000		55,000	
78	須田浜	46,000	46,000		46,000	
79	須田団地	123,000	123,000		128,000	
80	相生	53,000	53,000		53,000	
81	高砂	48,000	48,000		51,000	
82	二本松	42,000	42,000		31,000	
83	若ノ松	70,000	70,000		75,000	
84	柳川団地	67,000	67,000		66,000	
85	北若松	57,000	57,000		57,000	
△	地区以外	26,000	13,000	13,000	83,000	
合計		7,900,000	7,873,000	27,000	8,637,000	

・法人会員(20,000円以上)

※敬称略。50音順に表記

<300,000円> 鹿島東部コンビナート連絡会

<100,000円> 鹿島西部地区企業連絡会、波崎地区企業連絡会

<30,000円> (株)石田丸漁業、鹿島食品(株)、幸武建設(株)

<20,000円> (株)会津商会、赤妻電気(株)、あきら医院、(特非)あすなろ会、アトンプレスホテル、荒野歯科医院、(有)池田硝子、(株)泉ハウジング、(株)磯野電機、茨城県信用組合神栖支店、いばらきコープ生活協同組合、(株)上杉物産、(株)H&S、エグゼコア、ENEOS保険サービス(株)鹿島営業所、エバーグリーン波崎、大泉産業(株)、太田保育園、(有)岡野印刷、奥野谷浜産業(株)、(株)小堤工業、(有)おりかみ印刷、(株)開成堂、鹿島旭自動車ボデー(株)、(有)鹿島伊藤博組、鹿島オート(有)、鹿島加工サービス(株)、鹿島観光自動車(株)、(株)カシマクオリティライフ、鹿島港湾運送(株)、(有)鹿島三星社、鹿島商館、鹿島信販(株)、(一社)かしま青年会議所、鹿島設備工業(株)、鹿島都市開発(株)、かしまなだ診療所、鹿嶋ハートクリニック、鹿島埠頭(株)、(株)鹿島冷熱、金沢産業(株)、神栖啓愛園、神栖済生会病院、神栖市衣料品専門店会、神栖市商工会、神栖市総合建設業協会、(有)カミス総合防災、(有)かみす葬祭、神栖法律事務所、カムラ薬局、軽野保育園、きさき保育園、旭新運送(株)、廣幢院、(株)宏洋、(株)コシダ、コスメ・山本、児玉医院、(株)寿商事、こどもみらい(株)、コビキ工業(株)、小若建設(株)、(株)コンパス、(株)斉藤材木店、(株)さくた、三協クリーンコンサルタント、(株)三金、しおさい苑、潮騒ジョブトレーニングセンターるみの家、(株)柴橋商会東関東支店、(株)下川設計、舎利保育園、障害者地域支援センター潮風の郷、常総開発工業(株)、(株)常陽銀行神栖支店、(株)常陽銀行波崎支店、昭和サービス(株)、(有)シルバークライヴ、(有)真和堂印刷、清仁会病院、関彰商事(株)ビジネストラנסフォーメーション部鹿行支店、セントラル歯科医院、大成商事(株)、太陽の家、(税)タックス・イバラキ、(株)筑波銀行神栖支店、(株)ディーカム、東洋工事(株)、なめがたしおさい農業協同組合神栖支店、にこにこハート、日合工業(株)、にへいなかよしクリニック、日本非破壊検査(株)、白十字総合病院、白寿荘、波崎飲食店組合、はさき漁業協同組合、波崎水産加工業協同組合、はさき寿長生の家、波崎中央メディカル(株)、波崎船員組合、(株)ハッピーエブリ、(株)花ヶ崎モータース、(株)ハーベストシーズン、浜口建設(株)、ハミングハウス、ばんなん賀、ばんなん白光園、(有)光食品、(有)ヒショウ、ひだまりの郷、人見医院、(特非)ひなたぼっこ、日の丸ギフトセンター、ぴよぴよ保育園、深芝保育園、(有)ふくしの介護センター、ふくふく神栖、(有)福村電機、(株)フジカワ、(株)ふたば、(株)プレーメン、(株)平成ゼネラル、(株)平成物産、豊栄電機(株)、(株)ボディワークス、牧医院、(有)MAKO、誠殖産工業(株)、マリンピア神栖、丸全昭和運輸(株)鹿島支店、萬徳寺保育園、三国屋建設(株)、(株)ミゾグチフーズ、みだ保育園、水戸信用金庫神栖支店(株)、みなと運送(株)、ミナト介護サービスはさき、(一社)みらい、武藤小児科医院、村上工業(株)、柳川保育園、(株)山澤自動車、(株)山鉄、(有)山本運輸、山本石油(株)、(有)山本プラスチック、豊造園(株)、(株)ロングライフ、匿名1法人

<合計>	<300,000円>	1法人	300,000円	<30,000円>	3法人	90,000円
	<100,000円>	2法人	200,000円	<20,000円>	150法人	3,000,000円

合計 156法人 3,590,000円 (前年度 142法人 3,320,000円)

・団体会員(3,000円以上)

〈6,000円〉ほほえみ

〈3,000円〉あざみ会、ひとみの会、神栖市シニアクラブ連合会、神栖市身体障害者福祉協議会、神栖市遺族会

〈合計〉	〈6,000円〉	1 団体	6,000円	〈3,000円〉	5 団体	15,000円
		6 団体	21,000円	(前年度 8団体		27,000円)

(3) 有料広告実施による広告料収入の獲得

平成28年度から、本会法人会員を対象に、広報紙「かみす社協ニュース」、本会ウェブサイトの一部を広告媒体として活用いただき、企業PRと併せて自主財源の増強を図りました。

・令和6年度中の広告掲載実績

広報紙「かみす社協ニュース」(1号あたり最大8枠) 7社。年間掲載累計 96枠

〈広告を掲載した法人(掲載順)〉

児玉医院、白十字総合病院、幸武建設(株)、幸武都市開発(株)、(有)鹿島三星社、(税)タックス・イバラキ、神栖法律事務所

広報紙「ボランティアセンターマガジン」(1号あたり最大8枠) 1社。年間掲載累計 6枠

〈広告を掲載した法人〉

(株)ハッピーエブリ (令和6年10月15日～)

本会ウェブサイト(トップページにバナー最大12枠) 7社

〈令和7年3月31日時点のバナー掲載法人〉

児玉医院	(平成28年9月1日～)	(税)タックス・イバラキ	(平成29年4月1日～)
白十字総合病院	(平成28年12月1日～)	神栖法律事務所	(平成30年11月1日～)
幸武建設(株)	(平成29年3月1日～)	(株)ハッピーエブリ	(令和6年10月1日～)
幸武都市開発(株)	(平成29年3月1日～)		

V. 法人運営

1. 理事・評議員体制

社会福祉法人としてさらなる地域福祉への貢献、また公益性・非営利性を持った組織として、運営の透明性確保や組織経営のガバナンス強化をめざし、執行部である理事会、議決機関である評議員会、監事会や各種委員会など、それぞれにおいて必要な取り組みを行いました。

(1) 理事会、監事会

理事(定数:15名以上18名以内。現員数18名)は、事業執行の決定にそれぞれの立場から積極的に参画し、地域福祉の推進及び社会福祉協議会の発展に寄与します。監事(定数2名)は、理事の業務執行の状況及び法人の財産の状況について監査し理事会、評議員会及び神栖市長に報告します。

書面審議にあたっては定款第30条第2項に基づき、各案件について書面で理事全員の同意を求め、併せて監事全員に書面で当該提案について異議のないことの確認を求めました。

開催日	協 議 事 項	出 席
(提案日) 令和6年 4月1日	<第1回理事会（書面同意による決議の省略）> 常務理事の選定(みなし決議) (決議があったものとみなされた日：4月1日)	(同意書受領) 理事 18名 (確認書受領) 監事 2名
5月28日	<監事による監査> 令和5年度神栖市社会福祉協議会業務執行状況、社会福祉事業区分 及び及び公益事業区分予算の執行状況及び財産状況の監査	監事 2名 理事 1名
6月4日	<第2回理事会> 令和5年度神栖市社会福祉協議会事業報告及び決算の承認(決議) 令和6年度社会福祉事業区分補正予算案(決議) 第6次地域福祉活動計画の策定について(決議) 令和6年度定時評議員会の招集(決議)	理事 14名 監事 2名
9月19日	<第3回理事会> 令和6年度（4～7月）事業実施状況及び予算執行状況(報告済) 補欠評議員候補者の推薦(1名推薦。決議) 非常勤職員就業規則の一部改正(決議)	理事 14名 監事 2名
(提案日) 11月1日	<第4回理事会（書面同意による決議の省略）> 令和6年度第2回評議員会の招集(みなし決議) (決議があったものとみなされた日：11月11日)	(同意書受領) 理事 18名 (確認書受領) 監事 2名
令和7年 1月16日	<第5回理事会> 令和6年度（4～11月）事業実施状況及び予算執行状況(報告済) 令和6年度社会福祉事業区分補正予算案(決議) 令和6年度第3回評議員会の招集(決議)	理事 15名 監事 1名
3月25日	<第6回理事会> 任期満了に伴う評議員選任・解任委員の選任(5名選任。決議) 定款の一部変更、役員選任規程、評議員選任規程の一部改正(決議) 事務局規程、給与等に関する規程の一部改正(決議) 常勤職員就業規則の一部改正(決議) 令和6年度第3回評議員会の招集(決議) 補欠評議員候補者の推薦(1名推薦。決議)	理事 13名 監事 2名
(提案日) 3月28日	<第7回理事会（書面同意による決議の省略）> 令和7年度事業計画案(決議) 令和7年度社会福祉事業区分及び公益事業区分収支予算案(決議) (決議があったものとみなされた日：3月28日)	(同意書受領) 理事 18名 (確認書受領) 監事 2名

神栖市社会福祉協議会理事・監事（令和7年3月31日現在）

<順不同 敬称略>

	役職名	氏 名	備 考		役職名	氏 名	備 考
1	会 長	石 田 進	市長	9	理 事	卯 月 秀 一	高齢者施設
2	副会長	篠 塚 洋 一	民児協	10	〃	仲 内 亮	高齢者施設
3	〃	千 葉 千 恵 子	ボランティア	11	〃	鈴 木 伸 洋	学識経験者
4	常務理事	野 口 修 一	学識経験者	12	〃	岩 崎 俊 哉	企業
5	理 事	額 賀 優	議会	13	〃	高 田 和 美	ボランティア
6	〃	須之内 正昭	民児協	14	〃	亘 正 人	行政委員連協
7	〃	花 田 三 男	障害者施設	15	〃	菅 谷 栄 一	行政委員連協
8	〃	中 嶋 正 子	障害者施設	16	〃	大 和 愛 紀	P T A連協

	役職名	氏名	備考
17	理事	野村 みさ子	更生保護女性会
18	〃	日高 篤生	行政関係者

	役職名	氏名	備考
19	監事	岡野 一男	学識経験者
20	〃	森本 政一	民児協

(2) 評議員会

評議員（定数：27名以上40名以内。現員数31名）は、法人の議決機関である評議員会を構成し、事業運営の基本方針・体制を決定するとともに役員等に対する牽制機能を持ち、社会福祉協議会が地域に根ざした活動をより一層進めていけるよう、地域の様々な立場の方々に参画いただいています。

書面審議にあたっては、定款第16条第3項に基づき、各案件について書面で評議員全員の同意を求めました。

場所：神栖市保健・福祉会館

開催日	協議事項	出席
令和6年 6月24日	<第1回評議員会（定時評議員会）> 補欠役員の選任(理事3名選任。決議) 令和5年度神栖市社会福祉協議会事業報告及び決算の承認(決議) 令和6年度社会福祉事業区分補正予算案(決議)	評議員 23名 理事 2名 監事 1名
(提案日) 11月20日	<第2回評議員会（書面同意による決議の省略）> 補欠役員の選任(理事1名選任。決議) (決議があったものとみなされた日：11月29日)	(同意書受領) 評議員 31名
令和7年 3月28日	<第3回評議員会> 第6次地域福祉活動計画(報告済) 定款の一部変更、役員選任規程の一部改正(決議) 評議員選任規程の一部改正(報告済) 令和6年度社会福祉事業区分補正予算案(決議) 令和7年度事業計画案(決議) 令和7年度社会福祉事業区分及び公益事業区分収支予算案(決議) 補欠役員の選任(理事1名選任。決議)	評議員 24名 理事 2名

神栖市社会福祉協議会評議員（令和7年3月31日現在）

<順不同 敬称略>

	氏名	選出区分等		氏名	選出区分等
1	野口 文男	民児協(神栖地区)	16	高木 京子	民児協(波崎地区)
2	立原 ひろみ	民児協(神栖地区)	17	大槻 豊	民児協(波崎地区)
3	野口 芳夫	民児協(神栖地区)	18	塙 昇	民児協(波崎地区)
4	菅谷 清美	民児協(神栖地区)	19	山家 多美子	民児協(波崎地区)
5	神内 利江	民児協(神栖地区)	20	池田 克久	民児協(波崎地区)
6	境 政一	民児協(神栖地区)	21	塚本 陽子	民児協(波崎地区)
7	細田 博	民児協(神栖地区)	22	原 秀吉	民児協(波崎地区)
8	柴田 紘子	民児協(神栖地区)	23	原 和夫	民児協(波崎地区)
9	細田 喜代美	民児協(神栖地区)	24	原 正和	民児協(波崎地区)
10	山口 五郎	民児協(神栖地区)	25	高橋 等	NPO法人
11	草薨 正良	民児協(神栖地区)	26	坂本 鉄夫	シニアクラブ連合会
12	平島 幸子	民児協(神栖地区)	27	山間 松代	身体障害者福祉協議会
13	幸保 雅行	民児協(波崎地区)	28	大塚 正勝	遺族会
14	谷中 照子	民児協(波崎地区)	29	府馬 愛子	母子寡婦福祉会
15	野中 敬子	民児協(波崎地区)	30	猿田 幸助	行政関係者
			31	高安 裕子	行政関係者

(3) 評議員選任・解任委員会

社会福祉法改正（平成29年4月）に伴い、評議員の選任及び解任は、評議員選任・解任委員会において行うこととされました。委員会は外部委員を含む委員5名で構成され、本会の評議員として理事会から推薦された候補者について、書面審議により選任の決議を行いました。

場所：神栖市保健・福祉会館

開催日	協議事項	出席
(提案日) 令和6年 10月9日	<第1回選任委員会（書面審議）> 評議員の選任（補欠1名選任） (書面受領完了：10月21日)	(書面受領) 委員 5名
(提案日) 令和7年 3月29日	<第2回選任委員会（書面審議）> 評議員の選任（補欠1名選任） (書面受領完了：3月31日)	(書面受領) 委員 5名

評議員選任・解任委員（令和7年3月31日現在）

<順不同 敬称略>

	氏名	備考（役職等）		氏名	備考（役職等）
1	岡野 一男	本会監事	3	今郡 利夫	外部委員（元本会役員）
2	森本 政一	本会監事	4	高安 俊昭	外部委員（元本会役員）
			5	橋田 勝	本会事務局長

2. 委員会活動の充実

(1) ボランティアセンター運営委員会

地域のより幅広い立場の団体や地域住民が参画し、ボランティアセンターの適正な運営をはかるため、センター事業を調査、審議するとともに、この事業の運営について会長に意見を具申しました。

場所：神栖市保健・福祉会館

開催日	協議事項	出席
令和6年 6月13日	正副委員長の選出 令和5年度ボランティアセンター事業報告について 「神栖市社協ボランティアセンター利用あんない」について 令和6年度ボランティアセンター事業計画について	運営委員6名
12月18日	令和6年度ボランティアセンター事業報告について 令和6年度ボランティアセンター後期実施予定事業について 令和7年度ボランティアセンター実施予定事業について	運営委員5名

ボランティアセンター運営委員（令和7年3月31日時点）

<順不同 敬称略>

	氏名	備考（選出区分等）		氏名	備考（選出区分等）
1	千葉千恵子	ボランティア（委員長）	4	野村みさ子	更生保護女性会
2	梶山 正子	ボランティア（副委員長）	5	平島 幸子	民児協
3	中嶋 正子	障害者福祉施設	6	高橋 等	NPO法人
			7	青柳 一樹	神栖市市民協働課

(2) 福祉活動基金管理運営委員会

本会会長の諮問に応じて基金の造成、管理運営及び助成等について審議し、その結果を答申しました。

場所：神栖市保健・福祉会館

開催日	協議事項	出席
令和6年 6月21日	正副委員長の選出 令和5年度福祉活動基金助成実績報告 令和6年度助成申請内容の審査(ボランティア協力校第1次応募9校) 令和6年度福祉活動基金助成基準(案)について	運営委員5名
8月9日	令和6年度助成申請内容の審査(ボランティアグループ助成1団体、 活動資機材助成1団体、ボランティア協力校第2次応募3校) 福祉活動基金の助成のあり方(設置要項の改正)について	運営委員6名

福祉活動基金管理運営委員(令和6年8月9日時点)

<順不同 敬称略>

	氏名	備考(選出区分等)		氏名	備考(選出区分等)
1	卯月 秀一	高齢者福祉施設(委員長)	4	須之内正昭	民児協
2	花田 三男	障害者福祉施設(副委員長)	5	仲内 亮	高齢者福祉施設
3	西川 寧人	企業	6	大和 愛紀	P T A連絡協議会
			7	平野 祐司	神栖市社会福祉課長

(3) 第6次地域福祉活動計画策定委員会

神栖市における地域福祉推進のため本会が果たすべき役割、必要な事業とその活動方針を明確化する中長期計画を策定する委員会として、本会理事及び監事による委員構成で令和6年6月に発足しました。

第5次計画(令和2～6年度)の達成度を評価するとともに、神栖市の福祉関連計画、市内の社会資源の動向を踏まえ、令和7年度以降5年間の本会活動の方向性、具体的推進項目を検討し、令和7年3月『神栖市社協第6次地域福祉活動計画～ふれ愛プラン2025～(計画期間：令和7～11年度)』としてまとめ、報告を完了しました。

なお、計画案及び計画書の作成にあたっては策定委員会事務局内に専門プロジェクトをつくり、プロジェクトメンバーを中心に本会正職員全員が策定作業に関わりました。

(i) 会議等

場所：保健・福祉会館

開催日	協議事項	出席
令和6年 6月4日	<第1回策定委員会(第2回理事会の中で実施)> 第6次地域福祉活動計画策定の趣旨、基本コンセプト、策定スケジュール(案)について	運営委員13名
9月19日	<第2回策定委員会(第3回理事会と同日に実施)> 第6次地域福祉活動計画の構成及び骨子(案)について 第6次地域福祉活動計画 第1章の内容について	運営委員13名
令和7年 1月16日	<第3回策定委員会(第5回理事会と同日に実施)> 第6次地域福祉活動計画(素案)について	運営委員14名
3月25日	<第4回策定委員会(第6回理事会と同日に実施)> 第6次地域福祉活動計画(最終案)について	運営委員12名

(ii) 事務局内プロジェクトチーム

場所：保健・福祉会館

開催日	協議事項
令和6年5月16日	第6次地域福祉活動計画策定までのスケジュールについて
6月11日	第5次地域福祉活動計画の検証について(役割分担)
6月26日	第5次地域福祉活動計画の検証について、策定スケジュールについて

開催日	協 議 事 項
7月18日	第6次地域福祉活動計画策定スケジュール及び骨子について
7月29日	第5次地域福祉活動計画の検証及び第6次地域福祉活動計画の骨子について
8月2日	第5次地域福祉活動計画の検証について
8月6日	第5次地域福祉活動計画の検証について
8月9日	第6次地域福祉活動計画の検証について（総括。～8月19日）
8月21日	第6次地域福祉活動計画（素案）第1章の検討
8月27日	第6次地域福祉活動計画（素案）第1章の検討
9月6日	第6次地域福祉活動計画（素案）第2章作成役割分担
9月20日	第6次地域福祉活動計画（素案）第2章の検討
9月27日	第6次地域福祉活動計画（素案）第2章の検討、参考資料作成役割分担
11月22日	第6次地域福祉活動計画（素案）第2章、参考資料の検討
11月27日	第6次地域福祉活動計画（素案）原稿起草（～12月5日）
12月11日	第6次地域福祉活動計画（素案）原稿校正（～12月24日）
令和7年1月16日	第6次地域福祉活動計画 最終案検討（第1章再編集。～2月10日）
2月20日	第6次地域福祉活動計画 最終案検討（第2章再編集。～3月4日）
3月18日	第6次地域福祉活動計画（最終案）のまとめ

3. 事務局職員の人事

(1) 新規採用職員の募集

- ・正職員 実施せず。
- ・常勤職員（正職員登用候補者）3回実施。応募者10名。2名採用（令和6年10月1日付）。
- ・常勤職員（事業補助員） 1回実施。応募者なし。

(2) 正職員登用試験の実施

- ・応募者 1名（本会常勤職員を対象に募集）
- ・試験実施 12月9日（月） 教養試験、性格特性検査、論文試験、面接試験を実施。
1名を合格とした（令和7年1月1日付正職員登用）。

4. その他

(1) 共同募金運動への協力

共同募金は「赤い羽根運動」として昭和22年から始まり、現在は社会福祉法に基づき毎年1回、国民総参加のたすけあい運動として展開されています。寄せられた募金は、市町村社会福祉協議会の地域福祉活動費等、民間社会福祉活動推進のための浄財として配分されます。

神栖市では、地区や自治会等を単位とした「地域募金」、職場で実施する「職域募金」への協力を呼びかけるとともに、市内100カ所（前年度106カ所）の「募金箱設置協力店」を募り、市民全体へ自由な募金を呼びかけ、神栖市全体で募金に取り組みました。

(i) 一般募金実績 <実施期間：令和6年10月1日～12月31日>

募金の種類	内 訳	実績額	(前年度)
募金箱募金	神栖地域 60カ所	157,481	192,727
	波崎地域 40カ所	110,157	131,416
	(小計) 100カ所	267,638	324,143
地域募金	1 横瀬地区		30,000
	2 日川地区 (各世帯に呼びかけ)	79,200	93,600
	3 萩原地区 (各世帯に呼びかけ)	42,000	50,000
	4 芝崎地区 (各世帯に呼びかけ)	25,500	26,500
	5 石神地区 (区一括で協力)	27,500	10,000
	6 高浜地区 (区一括で協力)	13,600	
	7 木崎地区 (区一括で協力)	20,000	20,000
	8 溝口地区 (区一括で協力)	30,000	30,000
	9 奥野谷地区 (区一括で協力)	30,000	30,000
	10 一貫野地区 (各世帯に呼びかけ)	7,700	28,000
	11 亀の甲団地地区 (区一括で協力)	10,000	10,000
	12 知手中央仲町地区 (区一括で協力。募金箱設置)	16,300	15,000
	13 知手中央東町地区 (各世帯に呼びかけ)	73,900	20,000
	14 奥野谷浜地区 (区一括で協力)	20,000	20,000
	15 知手浜地区 (区一括で協力)	25,000	20,000
	16 堀割地区 (各世帯に呼びかけ)	14,500	14,000
	17 深芝地区 (区一括で協力)	20,000	20,000
	18 平泉地区 (区一括で協力)	20,000	24,500
	19 下幡木地区 (区一括で協力)	33,000	40,500
	20 鱒川地区 (各世帯に呼びかけ)	15,500	
	21 立野地区 (区一括で協力)	20,000	20,000
	22 浜松地区 (区一括で協力)	30,000	30,000
	23 神栖地区		20,000
	24 泉町地区 (区一括で協力)	20,000	
	25 新港地区 (区一括で協力)	10,000	10,000
	26 大野原地区		30,000
	27 息栖原地区 (区一括で協力)	13,900	
	28 息栖地区 (区一括で協力)	10,000	20,000
	29 日の出町地区 (区一括で協力)	10,000	94,500
	30 豊ヶ崎地区 (区一括で協力)	10,000	10,000
	31 明神前地区 (区一括で協力)	10,000	
	32 浜新田地区 (区一括で協力)	20,000	20,000
	33 本新町地区 (区一括で協力)	10,000	10,000
	34 海老台地区 (区一括で協力)	10,000	10,000
	35 本郷地区 (各世帯に呼びかけ)	35,500	
	36 高野地区 (区一括で協力)	10,000	10,000
	37 別所地区		97,000
	38 荒波地区 (区一括で協力)	10,000	10,000
	39 石津地区 (区一括で協力)	18,000	16,000
	40 松本地区 (区一括で協力)	10,000	10,000
	41 芝地区 (区一括で協力)	12,000	12,000
	42 仲新田地区 (区一括で協力)	30,000	30,000
	43 西前宿地区 (区一括で協力)	5,000	
	44 上中地区		41,000
	45 押植地区 (区一括で協力)	30,000	30,000
	46 土合西地区 (区一括で協力)	50,000	50,000

募金の種類	内 訳	実績額	(前年度)	
地域募金	47 土合本町中地区 (区一括で協力)	71,000	71,000	
	48 西松下地区 (区一括で協力)	15,600	17,000	
	49 十町歩地区		12,000	
	50 日和山地区 (区一括で協力)	10,000	10,000	
	51 東押揚地区		5,400	
	52 西押揚地区 (区一括で協力)	10,000	10,000	
	53 東宝山地区 (区一括で協力)	20,000	10,000	
	54 西宝山地区 (区一括で協力)	20,000	20,000	
	55 太田新町地区 (区一括で協力)	20,000	20,000	
	56 東須田地区		37,000	
	57 仲須田地区 (区一括で協力)	10,000	10,000	
	58 西須田地区 (区一括で協力)	27,500	27,500	
	59 須田浜地区 (区一括で協力)	20,000	20,000	
	60 相生地区 (区一括で協力)	26,500	26,500	
	61 高砂地区 (各世帯に呼びかけ)	9,600	10,200	
	62 若ノ松地区 (各世帯に呼びかけ)	36,000	37,000	
	63 県営住宅自治会		20,000	
		(小計) ※令和6年度協力 54地区	1,204,300	1,446,200
	職域募金	本会事務局、神栖市役所本庁舎ほか	30,075	55,155
市内の企業・事業所 54カ所		143,225	192,500	
(小計)		173,300	247,655	
街頭募金	シニアクラブ連合会歩け歩け大会(9月30日)	12,649	11,623	
	民協定例会(神栖地区、波崎地区)	44,251	18,721	
	(小計)	56,900	30,344	
その他	赤い羽根自動販売機(日本乳化剤(株)鹿島工場)	14,542	19,754	
	a u P A Yでの募金、個人からの振込、預金利息等	43,220	12,604	
合 計		1,759,900	2,080,700	

(ii) 会議・募金運動等

開催日	協 議 事 項	場 所
令和6年 5月28日	神栖市共同募金委員会 令和5年度会計監査	保健・福祉会館
6月4日	神栖市共同募金委員会 第1回運営委員会	保健・福祉会館
7月31日	共同募金委員会事務局長連絡会議	茨城県総合福祉会館
9月19日	神栖市共同募金委員会 第2回運営委員会	保健・福祉会館
10月1日	共同募金運動開始(市内全域) (職域募金(社協・市役所ほか54箇所)実施。市内100箇所に募金箱設置(～12/31))	
10月11日	各地区の区長へ募金箱募金チラシ回覧と地域募金の協力依頼 <神栖市主催の後期区長説明会に出席>	はさき地域交流 センター
令和7年 2月28日	共同募金委員会事務局長連絡会議	茨城県総合福祉会館

神栖市共同募金委員会運営委員(令和7年3月31日現在)

<順不同 敬称略>

役職名	氏 名	備 考	役職名	氏 名	備 考
1 会 長	石 田 進	社協会長	5 委 員	鈴 木 伸 洋	社協理事
2 副会長	篠 塚 洋 一	社協副会長	6 "	日 高 篤 生	社協理事
3 委 員	千 葉 千 恵 子	社協副会長	7 監 事	岡 野 一 男	社協監事
4 "	野 口 修 一	社協常務理事	8 "	森 本 政 一	社協監事

(2) 茨城県社協、神栖市の会議等への参加、協力

(i) 茨城県市町村社協事務局長会幹事会への協力

茨城県内の市町村社協事務局長により構成する事務局長会において、鹿行ブロック選出の幹事として職務に従事するとともに、事務局長会を代表して茨城県社会福祉協議会評議員、茨城県社会福祉予算対策委員に就任しました。さらに事務局長会から推薦され、全国社会福祉協議会地域福祉推進委員に就任し、委員会監事として常任委員会等に参加協力を行いました。

開催日	実施内容	場所
令和6年 4月10日	茨城県市町村社協事務局長会幹事会（第1回） 事務局長会総会提出案件について、令和6年能登半島地震に係るブロック 応援派遣について、社会福祉協議会基本要項2025について、市町村社協専 用システムについて	茨城県総合 福祉会館 (水戸市)
5月10日	全国社会福祉協議会地域福祉推進委員会監査 令和5年度地域福祉推進委員会事業・会計監査	新霞が関ビ ル(東京都)
5月22日	全国社会福祉協議会地域福祉推進委員会総会及びセミナー 令和5年度事業報告及び決算について、令和6年度事業計画及び収支予算 について、社会福祉協議会基本要項フォーラムについて、 セミナー「社協にとっての基本要項の意義（講師：ルーテル学院大学名誉 教授 和田敏明）」	新霞が関ビ ル(東京都)
6月5日	茨城県市町村社協事務局長会総会 令和5年度事業報告及び決算について、令和6年度事業計画(案)及び収支 予算(案)について、全社協地域福祉推進委員会報告、全社協情報及び令和 6年度茨城県社協事業説明、関係団体情報提供（総務省茨城行政監視行政 相談センター、全国健康保険協会茨城支部）	茨城県市町 村会館 (水戸市)
	令和6年度協働型災害ボランティアセンター運営セミナー	
6月25日	茨城県社会福祉協議会令和6年度定時評議員会 令和5年度事業報告及び決算について、理事の選任について、第5次茨城 県地域福祉活動推進プラン進行管理について(報告)、生活福祉資金特例貸 付対応状況(報告)、令和5年度事業費の一部未払について(報告)、能登半 島地震対応状況報告、令和6年度事務局職員採用試験の実施(報告)	茨城県総合 福祉会館 (水戸市)
7月10日	全国社会福祉協議会地域福祉推進委員会常任委員会（第1回） 令和6年度地域福祉推進委員会事業について、令和6年度地域福祉推進委員 会のあり方について、社会福祉協議会基本要項2025第一次案について	新霞が関ビ ル(東京都)
8月21日	茨城県社会福祉予算対策委員会 正副委員長の選出、監事の指名及び承認、令和6年度県社会福祉に関する 要望について、県への予算要望書提出式について	ホテルテラスザ ガーデン水戸 (水戸市)
10月8日	全国社会福祉協議会地域福祉推進委員会常任委員会（第2回） 令和6年度地域福祉推進委員会事業の推進状況等について、社会福祉協議 会基本要項検討委員会からの報告	新霞が関ビ ル(東京都)
10月11日	茨城県市町村社協事務局長会連絡会議（第1回） セミナー「税理士からみた社協の赤字経営とその対応について」 全社協地域福祉推進委員会報告、全社協及び県社協からの情報提供、 日常生活自立支援事業の利用料に係る報告	茨城県開発 公社ビル (水戸市)
12月9日	全国社会福祉協議会地域福祉推進委員会常任委員会（第3回） 福祉救援活動資金援助制度への拠金について、令和6年度地域福祉推進委 員会事業の進捗状況等について、社会福祉協議会基本要項2025第二次案に ついて、令和7年度地域福祉推進委員会重点事業項目について	新霞が関ビ ル(東京都)

開催日	実施内容	場所
12月23日	茨城県市町村社協事務局長会幹事会（第2回） 本年度の事業実施状況について、ブロック助成金について、幹事が感じている社協が抱える課題について、市町村社協情報共有システムについて、本年度の県社協の事業について	オンライン会議
令和7年1月21日	茨城県社会福祉協議会令和6年度第2回評議員会 令和6年度一般会計・生活福祉資金会計収支補正予算(案)について、社会福祉法人茨城県社会福祉協議会定款の変更について	ホテルテラスザガーデン水戸（水戸市）
2月12日	全国社会福祉協議会地域福祉推進委員会常任委員会（第4回） 令和6年度地域福祉推進委員会事業の進捗状況等について、令和7年度事業計画案及び予算案について、社会福祉協議会基本要項2025第三次案について、指定都市社協委員会委員推薦方法にかかる意見交換	オンライン会議
2月26日	茨城県市町村社協事務局長会連絡会議（第2回） 全国社会福祉協議会地域福祉推進委員会報告、茨城県社協福祉のまちづくり推進部からの報告事項、日常生活自立支援事業の利用料改定に係る報告、生活福祉資金特例貸付フォローアップ支援事業に係る報告	茨城県健康プラザ（水戸市）
	セミナー「経営分析前に計算書類の読み方と経理規程の注意点を理解する」	
3月6日	全国社会福祉協議会地域福祉推進委員会第2回総会 令和6年度事業の進捗状況・決算見込について、令和7年度事業計画及び予算案について、社会福祉協議会基本要項2025最終案について	オンライン会議
3月7日	茨城県市町村社協事務局長会鹿行ブロック研修会 全社協地域福祉推進委員会報告と新たな情報（研修） 各市社協の現状及び課題についての情報交換会 （茨城社協職員連絡協議会鹿行支部との合同開催）	神栖市保健・福祉会館
3月25日	茨城県社会福祉協議会令和6年度第3回評議員会 令和6年度一般会計・生活福祉資金会計収支補正予算(案)について、令和7年度事業計画(案)及び収支予算(案)について、社会福祉法人茨城県社会福祉協議会定款の変更について	茨城県総合福祉会館（水戸市）

茨城県市町村社協事務局長会役員等（令和7年3月31日現在）

<順不同 敬称略>

	役職名	氏名	備考		役職名	氏名	備考
1	会長	橘田 勝	神栖市(鹿行)	6	幹事	江森 薫	五霞町(県西)
2	副会長	市毛 宏明	取手市(稲北)	7	監事	細谷 悟志	常総市
3	〃	海老沢 保浩	茨城町(県央)	8	〃	永山 和弘	城里町
4	幹事	笹川 雅之	常陸太田市(県北)	9	相談役	潮田 勝利	茨城県
5	〃	堀口 家明	かすみがうら市(県南)				

※担当事務局：茨城県社協福祉のまちづくり推進部

(ii) 神栖市地域自立支援協議会への参加

障害者及び障害児が、その有する能力及び適正に応じ、自立した日常生活または社会生活を営むことができるよう、相談支援事業をはじめとする地域の障害福祉に関するシステムづくりに関し、中核的な役割を果たす協議の場として設置されています。令和6年度は就労継続支援B型事業利用における年齢条件の緩和を協議会として提言し、市施策の改正（年齢要件の撤廃）へつなげました。

開催日	実施内容	場所	出席者
令和6年7月2日	第1回協議会 令和6年度地域自立支援協議会スケジュール(案)について、 かみす福祉まつりについて、「第3期神栖市障がい者プラン(第 期障害者計画・障害福祉計画、第3期障害児福祉計画)」について 「神栖市手話言語の普及に関する条例」検討スケジュール(案)	保健・福祉会館	14名
9月26日	第2回協議会 かみす福祉まつりについて 「神栖市手話言語の普及に関する条例」検討の進捗状況報告	保健・福祉会館	11名
12月7日	令和6年度かみす福祉まつり開催(神栖市共催) (演舞10団体、出展25団体) (講演会「手話言語条例の意義と未来への期待」開催) (「こころを元気にする講演会」開催)	かみす防災アリーナ	来場者 約1000人
12月17日	第3回協議会 「第3期神栖市障がい者プラン」の振り返りについて 令和6年度かみす福祉まつり開催報告 「神栖市手話言語の普及に関する条例」検討の進捗状況報告 65歳以上の障害者の就労継続支援B型事業利用について	保健・福祉会館	11名
令和7年3月26日	第4回協議会 自立支援協議会の部会改編について、基幹相談支援センター の開設について、令和7年度かみす福祉まつり開催日について 茨城県立神栖特別支援学校(仮称)に関する情報について	保健・福祉会館	10名

神栖市地域自立支援協議会委員(令和7年3月31日現在)

<順不同 敬称略>

	氏名	選出区分等(役職名)		氏名	選出区分等
1	梶山 正子	ボランティア連絡協議会(会長)	9	堺堀 典子	潮来保健所
2	中嶋 正子	障害福祉サービス事業者(副会長)	10	松本 久男	障害者団体
3	大沼 純一	障害福祉サービス事業者	11	高橋 等	障害者団体
4	大川 紗愛	障害福祉サービス事業者	12	藤本 俊之	障害者団体
5	高根由起子	障害福祉サービス事業者	13	柳 舘 勝美	障害者等の家族
6	沖 憲一郎	県立鹿島特別支援学校	14	野口さち子	市民児協
7	岩木 幸子	公共職業安定所	15	相良 光浩	社会福祉協議会
8	渡辺 祥一	企業			

※担当事務局:神栖市 福祉部 障がい福祉課

(iii) 神栖市介護認定審査会への参加

市内に1グループあたり5名の専門家による審査会が8つ設置されています。それぞれのグループは月1回の審査会を開催し、1審査会あたり20~30ケースの介護認定を行います。第3審査会は毎月最終月曜日に開催され、本会委員は全ての審査会に参加しました。

第3審査会委員(令和7年3月31日現在)

<順不同 敬称略>

	氏名	資格等(役職名)
1	斉藤 和俊	作業療法士(合議体の長)
2	橘田 勝	社会福祉士・精神保健福祉士(合議体の長代行)
3	沼田 裕之	歯科医師
4	大槻 厚	歯科医師
5	廣野 宏之	薬剤師

※担当事務局:
神栖市 福祉部
長寿介護課

(iv) 神栖市障害者介護給付費等認定審査会への参加

市内に1グループあたり4名の専門家による審査会が2つ設置されています。それぞれのグループは隔月1回の審査会を開催し、1審査会あたり20～30ケースの介護給付費等認定を行います。第2審査会は偶数月の第3水曜日に開催され、本会委員は全ての審査会に参加しました。

第2審査会委員(令和7年3月31日現在) <順不同 敬称略>

	氏名	選出区分等(役職名)
1	橋田 勝	社会福祉士・精神保健福祉士(委員長)
2	神田 一彦	地域包括支援センター
3	花田 三男	障害者施設
4	山間 松代	身体障害者福祉協議会

※担当事務局：
神栖市 福祉部
障がい福祉課

(3) 社会福祉援助技術等現場実習の受け入れ

社会福祉士や精神保健福祉士等の国家資格取得に必要な「相談援助実習」に関し、神栖市在住・出身者を問わず、実習受入機関のひとつとして、各養成機関等と連携を図りながら、福祉分野のマンパワー拡大をめざし積極的に受入協力を行いました。

なお本会は、社会福祉士、精神保健福祉士養成課程の実習生受入機関に必要な「実習指導者研修(厚生労働大臣が定める基準を満たした講習)」修了者を、計画的に増員しています。

(i) 実習生の受け入れ

実習の種別	受入期間	実習内容	人数	実習生の所属・実習依頼元
地域・在宅 看護論実習 I	令和6年12月10日～ 12月11日(2日間)	地域福祉総合相談センターを中心とした臨地実習	4	白十字看護専門学校
社会福祉士 ソーシャルワーク実習	令和7年1月28日～ 3月11日(24日間)	地域福祉総合相談センターを中心とした相談援助実習	1	桜美林大学

(ii) 実習指導者講習の受講

- ・令和7年3月15日(土)、22日(土) 2日間。2名受講(精神保健福祉士実習指導者。オンライン講習)
- ・実習指導者講習修了者(令和7年3月31日時点)
社会福祉士実習指導者 11名 精神保健福祉士実習指導者 7名

(4) 視察の受け入れ、講師依頼等の対応

開催日	依頼団体名・対応内容等
令和6年 4月18日	<講師依頼> 令和6年度茨城県内社協職員新任・初級研修 (講義:社会福祉協議会の役割と新任職員への期待) 依頼元:茨城県社会福祉協議会 会場:茨城県総合福祉会館
6月19日	<視察受入> 千葉県四街道市社会福祉協議会職員(2名来局) (内容:神栖市社協の人事評価制度導入の経緯と取り組み状況について)
7月5日	<講師依頼> 令和6年度市町村社協事務局長会県西ブロック研修会 (講義:これからの社協に必要な武器(強み)とは～神栖市社協の取り組みから～) 依頼元:市町村社協事務局長会県西ブロック 会場:五霞町社会福祉協議会

開催日	依頼団体名・対応内容等
7月9日	<講師依頼> 地域支援サポーター養成講座（講義：ボランティアについて） 依頼元：神栖市長寿介護課 会場：保健・福祉会館
7月22日	<講師依頼> 令和6年度第4回神栖市医療・介護サービス事業者連絡会 （講義：ういるかみすについて、日常生活自立支援事業・成年後見制度について） 依頼元：神栖市長寿介護課 会場：保健・福祉会館
12月9日	<講師依頼> 白十字看護専門学校「地域・在宅看護論実習Ⅰ」 （講義：社会福祉協議会の概要と地域における役割等について） 依頼元：白十字看護専門学校 会場：白十字看護専門学校
12月26日	<視察受入> 潮来市社会福祉協議会役職員（2名来局） （内容：介護保険サービス及び指定管理事業の神栖社協の考え方について）
令和7年 1月21日	<講師依頼> 地域支援サポーター養成講座（講義：ボランティアについて） 依頼元：神栖市長寿介護課 会場：保健・福祉会館
3月7日	<講師依頼> 茨城社協事務局長会鹿行ブロック、茨城社協職連協鹿行支部合同研修 （講義：全社協地域福祉推進委員会報告と新たな情報） 依頼元：茨城県市町村社協事務局長会、茨城県市町村社協職員連絡協議会 会場：保健・福祉会館

（5）福祉関係団体の自主運営の側面支援

シニアクラブ連合会、身体障害者福祉協議会、遺族会に対しては平成25年度より「団体事務に関する協定」を締結し、協定にもとづく事務局機能を担い、母子福祉会は側面的支援を継続しました。

（i）シニアクラブ連合会

開催日	会議・事業名	備考
令和6年4月04日	監査	保健・福祉会館 3名
4月04日	第1回役員会	保健・福祉会館 16名
4月19日	県老連女性部委員会	水戸市 2名
4月23日	総会(第1回評議員会)	保健・福祉会館 84名
4月26日	会報「シニアクラブかみす」編集会議	保健・福祉会館 6名
5月15日	行事受付	神栖地区、波崎地区 4名
5月15日	会報「シニアクラブかみす」第2号発行	2,500部発行
5月20日	第2回役員会	保健・福祉会館 19名
6月07日	第44回輪投げ大会	保健・福祉会館 402名
6月11日	視察研修(日帰りバス研修)	千葉県鴨川方面 76名
6月25日	5役会議	保健・福祉会館 5名
7月04日	令和6年度第1回女性部研修会	むつみ荘 54名
7月05日	令和6年度鹿行ブロック会長会	鹿嶋市 4名
7月13日	第21回グラウンドゴルフ大会	市グラウンドゴルフ場 179名
7月26日	新単位クラブ会長研修会	保健・福祉会館 13名
7月27日	市との情報交換会(長寿介護課)	保健・福祉会館 5名
8月02日	第3回役員会	保健・福祉会館 16名

開催日	会議・事業名	備考
8月06日	市町村老連会長・市町村事務担当者研修会	水戸市 3名
8月22日	東海村高齢者クラブ連合会女性部との交流会	はさき福祉センター 12名
8月23日	第2回評議員会	はさき福祉センター 72名
9月09日	行事受付	神栖地区、波崎地区 4名
9月11日	会報「シニアクラブかみす」発行第2回編集会議	保健・福祉会館 8名
9月20日	茨城県老人クラブ大会	水戸市 33名
9月20日	全国一斉社会奉仕の日	各単位クラブ地区 587名
9月27日	第42回歩け歩け大会(雨天)	神栖市民体育館 400名
10月02日	行事受付	神栖地区、波崎地区 4名
10月11日	地域安全茨城県民大会ボランティア団体賞受賞	水戸市 1名
10月11日	第4回役員会	保健・福祉会館 17名
10月15日	会報「シニアクラブかみす」第3号発行	2,500部発行
10月19日	令和6年度神栖市消費生活展	かみす防災アリーナ 8名
10月25日	県老連女性代表者研修会	水戸市 3名
10月29日	いばらきねりんスポーツ大会	笠松運動公園 19名
11月09日	かみす健康スポーツまつり	神之池陸上競技場 597名
11月13日	第50回芸能発表並びに作品展(表彰式)	文化センター 484名
11月20日	第49回囲碁・将棋大会	保健・福祉会館 13名
12月03日	茨城県老人クラブリーダー地方研修会	保健・福祉会館 3名
12月03日	令和6年度第2回女性部研修会	佐原・成田・牛久 45名
12月13日	第5回役員会(役員懇親会含む)	保健・福祉会館 17名
12月17日	神栖市防犯大会キャンペーン	アートホテル鹿島セントラル 5名
令和7年1月17日	令和6年度鹿行ブロック会長会	行方市 4名
1月23日	交通事故防止歩行者リーダー委嘱交付式	神栖警察署 4名
2月08日	神栖市交通安全推進大会	かみす防災アリーナ 4名
2月13日	5役会議	保健・福祉会館 5名
3月05日	第6回役員会	保健・福祉会館 16名
3月17日	第3回評議員会	保健・福祉会館 71名

(ii) 身体障害者福祉協議会

開催日	会議・事業名	備考
令和6年4月16日	監査	保健・福祉会館 3名
4月16日	第1回役員会	保健・福祉会館 8名
5月12日	茨城県身体障害者スポーツ大会フライングディスク	笠松運動公園 8名
5月18日	茨城県身体障害者スポーツ大会卓球	笠松運動公園 1名
5月31日	総会(出席23名、委任状51名)	むつみ荘 74名
6月14日	地区就労支援相談員研修会	水戸市 1名
7月07日	令和6年度第1回カラオケ・輪投げ大会	むつみ荘 17名
7月14日	【県身障協】ゆうあいカラオケ大会	水戸市 12名
8月07日	鹿行地区障がい者スポーツ交流大会打合せ会議	水戸市 1名
8月08日	第2回役員会	保健・福祉会館 8名

開催日	会議・事業名	備考
9月29日	【県身障協】若人の集い(ボッチャ交流会)	いこいの村潤沼 13名
9月30日	鹿行地区障がい者スポーツ交流大会打合せ会議	水戸市 2名
10月01日	神栖市補助金等審議会	神栖市役所 2名
11月09日	鹿行地区障がい者スポーツ交流大会	かみす防災アリーナ 17名
11月21日	第48回山の集い、第49回銀輪の集い	国営ひたち海浜公園 14名
12月05日	第3回役員会	保健・福祉会館 9名
12月21日	重度障害者訪問見舞(神栖地域)	市内 2名
12月22日	重度障害者訪問見舞(波崎地域)	市内 3名
令和7年1月30日	【県身障協】市町村役員研修会	いこいの村潤沼 2名
2月09日	輪投げ・カラオケ大会	むつみ荘 16名
2月18日	神栖市身障協主催日帰り研修会	北茨城市・日立市 16名

(iii) 遺族会

開催日	会議・事業名	備考
令和6年4月26日	監査	保健・福祉会館 2名
4月26日	第1回役員・評議員会	保健・福祉会館 8名
5月26日	総会(出席16名、委任状26名)	保健・福祉会館 42名
5月30日	茨城県遺族連合会女性部総会	水戸市 1名
7月10日	護国神社みたままつり献灯(10灯)	護国神社 名
8月27日	第2回役員・評議員会	保健・福祉会館 7名
8月29日	茨城県戦没者追悼式	水戸市 6名
9月21日	神栖市戦没者追悼式	中央公民館 20名
10月01日	神栖市補助金等審議会	神栖市役所 1名
10月20日	茨城県遺族連合会女性部研修会	護国神社 1名
11月02日	顕勲の塔祭礼	護国神社 1名
11月29日	日帰り研修(靖国神社参拝)	東京都(靖国神社 他) 20名
12月03日	茨城県遺族大会	水戸市 9名
12月16日	第3回役員・評議員会	保健・福祉会館 8名
令和7年1月30日	県市町村遺族会長・女性部合同会議並びに新年会	水戸市 3名
2月25日	臨時役員・評議員会	水戸市 10名
2月27日	茨城県遺族連合会第2ブロック研修会	鉾田市 3名

(iv) 母子寡婦福祉会

開催日	会議・事業名	備考
令和6年4月10日	監査	市内 4名
4月26日	役員会	市内 6名
5月31日	茨城県母子寡婦福祉連合会理事会	水戸市 2名
6月02日	総会	うずもコミュニティセンター 48名
6月29日	役員会	市内 7名
7月20日	関東ブロック母子部長会議	水戸市 1名

開催日	会議・事業名	備考
8月30日	茨城県母子寡婦福祉大会	水戸市 6名
9月08日	役員会	市内 5名
11月03日	すこやか交流事業	千葉県 28名
11月17日	役員会	市内 6名
11月18日	茨城県社会福祉協議会審議会	水戸市 1名
12月22日	クリスマス会	市内 37名
12月24日	茨城県母子寡婦福祉連合会若年母子家庭セミナー	水戸市 2名
令和7年1月16日	茨城県母子寡婦福祉連合会新年会	水戸市 2名
2月02日	茨城県母子寡婦福祉連合会母子部長会議	水戸市 1名
2月16日	茨城県母子寡婦福祉連合会指導者等研修会	水戸市 1名
2月18日	役員会	市内 6名
3月07日	茨城県母子寡婦福祉連合会理事会	水戸市 2名
3月15日	全国母子部長研修会	東京都 1名
3月16日	全国母子寡婦指導者研修会	東京都 1名
3月16日	母と子のつどい(いちご狩り)	千葉県 33名
3月18日	新入学児を祝う会(祝品送付)	市内 6名
その他	フードバンク活動(11回開催。ひたちなか市。各回15名参加)	